

第 2 次宗像市環境基本計画中間見直し 基礎調査結果報告資料

1. 市民アンケート調査結果	1
2. 社会動向等調査結果	35
3. 温室効果ガス排出量調査	38

1. 市民アンケート調査結果

■市民アンケート調査の概要

項目	今回（令和4年度）	前回（平成28年度）
対象	2,000名	2,000名
対象の抽出方法	市内にお住まいの18歳以上の方から2,000人を無作為に抽出	市内にお住まいの18歳以上の方から2,000人を無作為に抽出
配布・回収方法	郵送法	郵送法
留置期間	2週間 (令和4年8月17日～令和4年8月31日)	2週間 (平成28年6月15日～平成28年7月4日)
回収率	43.8% (876/2,000)	51.4% (1,028/2,000)
有効回答率	43.8% (875/2,000)	51.3% (1,025/2,000)

■調査結果

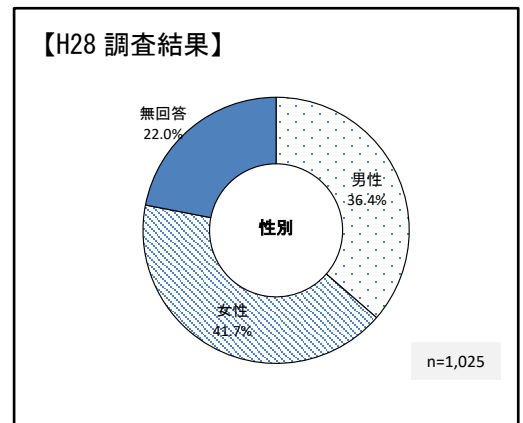
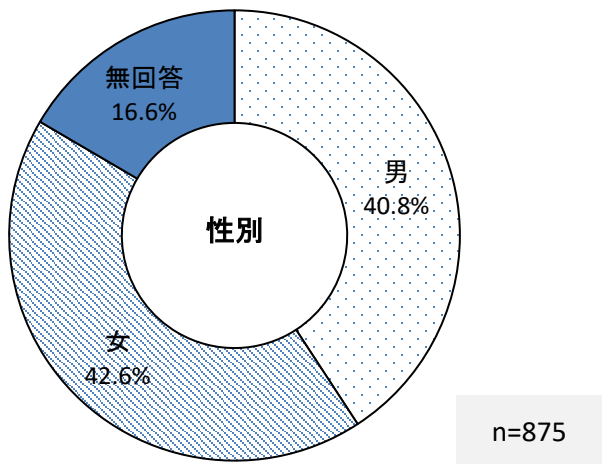
※グラフ等の数値は、四捨五入の関係で、合計が100%にならない場合があります。

1. あなた自身のことについて

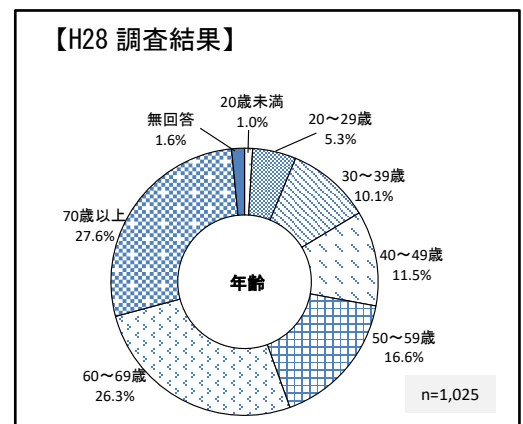
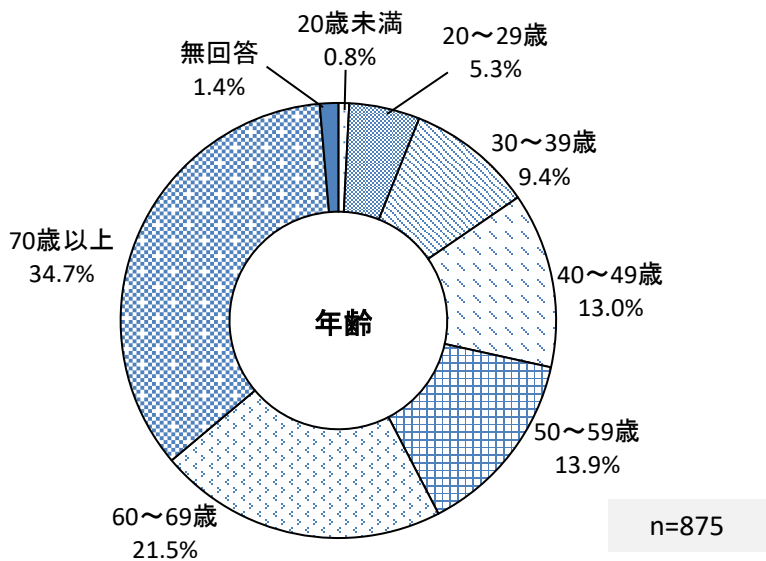
問1. あなた自身及びご家族について、次の項目ごとにそれぞれ1つ選び番号に○をつけてください。

■属性

1) あなたの性別

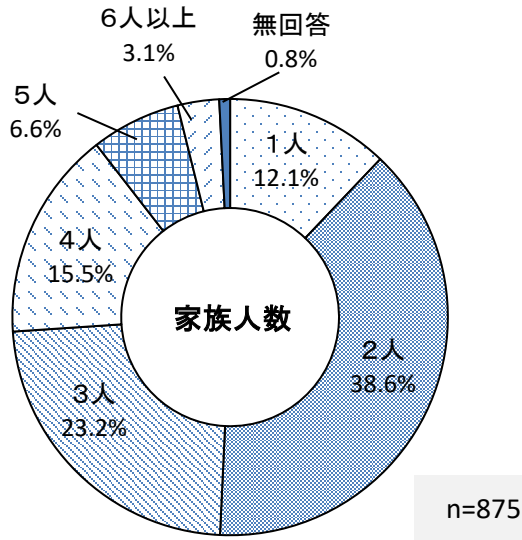


2) あなたの年齢

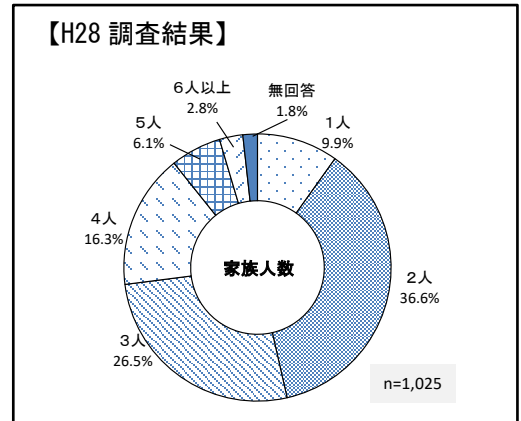


* 前回より高齢者の割合が増加

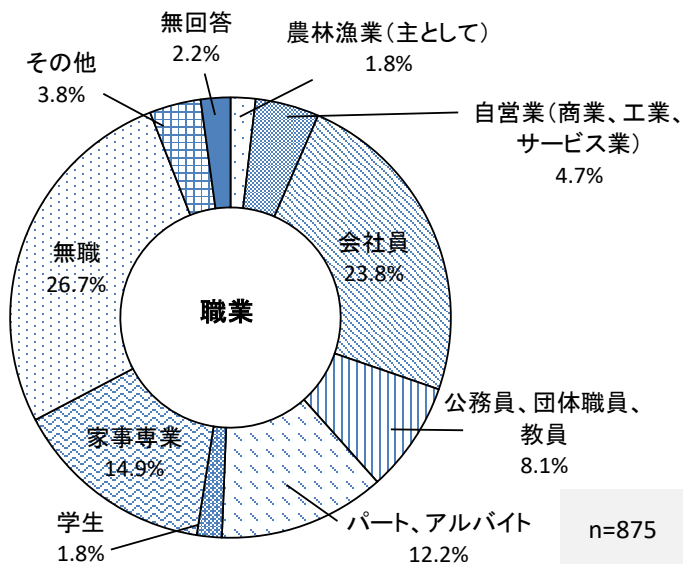
3) あなたを含め同居の家族は何人ですか



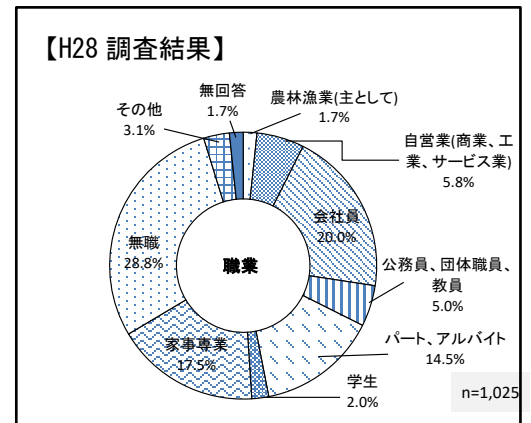
* 前回より 1~3 人家族の割合が増加



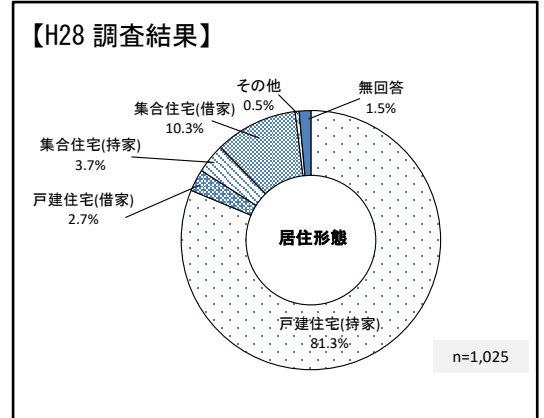
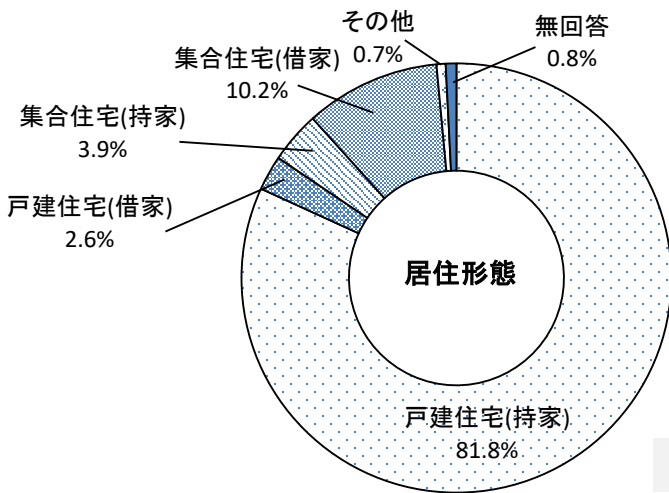
4) あなたの職業



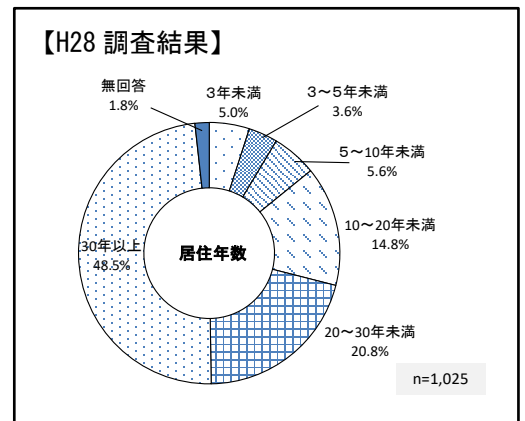
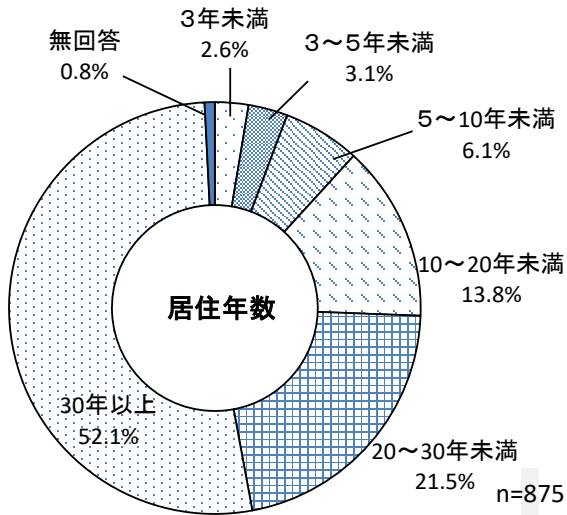
* 無職が増加



5) あなたのお住まいの形態

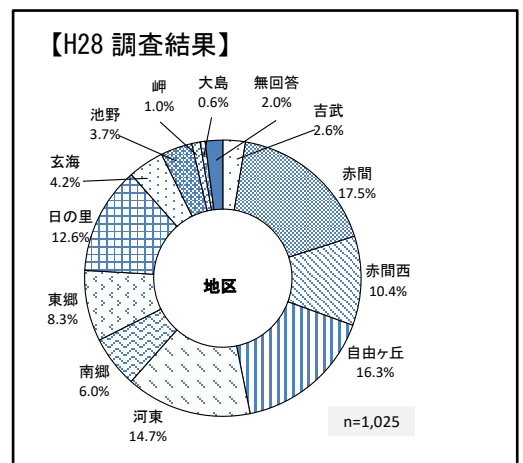
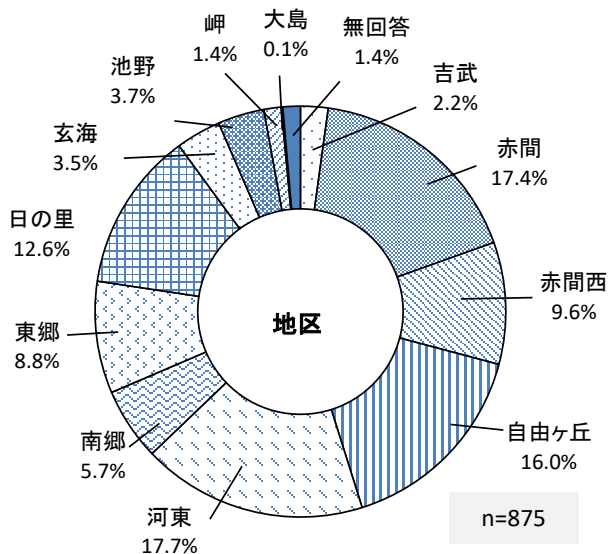


6) 宗像市にお住まいになって何年ですか



*前回より 30 年以上が増加

7) お住まいの地区(コミュニティ区)はどちらですか



2. お住まいの地域の環境について

問2. あなたは、お住まいの周辺環境の現在の状況についてどのようにお感じですか。項目ごとにそれぞれ1つ選び番号に○をつけてください。また、「やや不満」、「かなり不満」とお答えの方は、その原因についてお答えください。

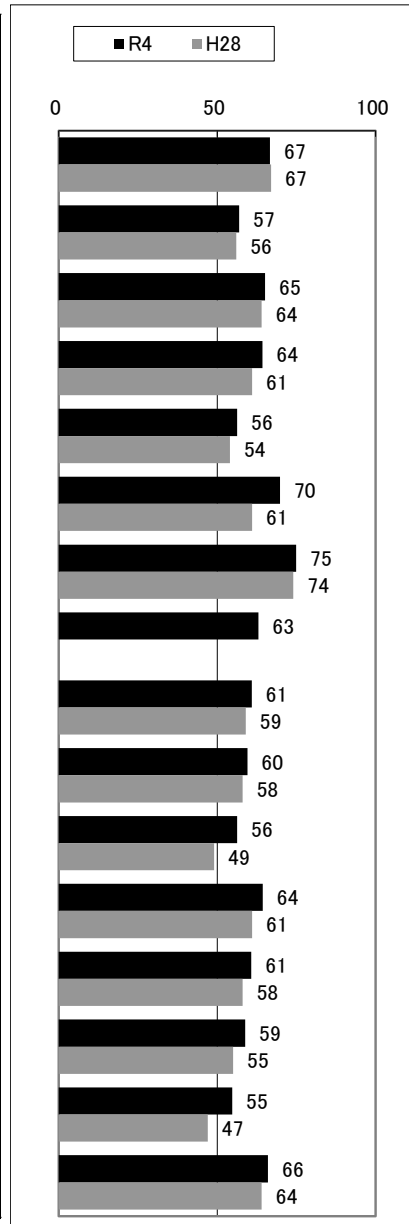
■環境の満足度

- ◇ 合計評価点数の高いものは、高い順に、「周辺の静けさ（75）」、「空気のきれいさ（70）」、「自然景観の美しさ（67）」、低いものは低い順に「ペットの飼い方のマナーなど（55）」、「ポイ捨てなどの散乱ごみ（56）」、「水や水辺とのふれあい（56）」となっている。
- ◇ 前回と比較すると、全ての項目で合計評価点数は上昇しており、特に上昇傾向がみられたのは「空気のきれいさ（9）」、「ペットの飼い方のマナーなど（8）」、「ポイ捨てなどの散乱ごみ（7）」であった。
- ◇ 「ペットの飼い方のマナーなど」の不満の原因は、“ペットの糞尿の後始末をしていない姿を見かける（64.6%）”が最も多く、次いで“犬猫の糞尿で困っている（35.6%）”、“飼い猫を室内で飼っていない（24.9%）”であった。
- ◇ 「ポイ捨てなどの散乱ごみ」の不満の原因は、“空き缶やたばこのポイ捨てが多い（71.3%）”が最も多く、次いで“ごみの不法投棄が多い（44.1%）”であった。
- ◇ 「水や水辺とのふれあい」の不満の原因は、“水が汚れたり、水辺が汚くなっている（55.4%）”、“さくや護岸等で水辺へ近づけない（24.5%）”、“水辺が人工的すぎて、自然の草木が少ない（22.8%）”であった。
- ◇ “どちらともいえない”の回答数割合が最も多くなっている項目は、「野鳥や昆虫等とのふれあい」、「水や水辺とのふれあい」、「歴史や伝統に関するまちの雰囲気」であり、その他の項目よりも関心が低いことがうかがわれる。

地域の環境の合計評価点数

(上段:件数, 下段:評価点)

	かなり満足 (100点)	やや満足 (75点)	どちらともいえない (50点)	やや不満 (25点)	かなり不満 (0点)	合計評価点数 (H28との比較)
自然景観の美しさ	174	389	165	116	22	67
	20	34	10	3	0	(0)
川や池、海の水のきれいさ	99	307	235	194	35	57
	11	26	14	6	0	(1)
緑(樹木、草花)とのふれあい	159	368	195	126	18	65
	18	32	11	4	0	(1)
野鳥や昆虫等とのふれあい	146	304	326	73	15	64
	17	26	19	2	0	(3)
水や水辺とのふれあい	78	271	328	157	27	56
	9	24	19	5	0	(2)
空気のきれいさ	236	371	128	104	27	70
	27	32	7	3	0	(9)
周辺の静けさ	325	343	89	95	17	75
	37	30	5	3	0	(1)
ゴミの分別収集	197	334	118	166	55	63
	23	29	7	5	0	(—)
まちなみ景観の美しさ	100	354	254	132	23	61
	12	31	15	4	0	(2)
公園や野外レクリエーション地の充実	107	302	285	147	20	60
	12	26	17	4	0	(2)
ポイ捨てなどの散乱ごみ	98	320	188	224	37	56
	11	28	11	6	0	(7)
文化財、遺跡等の保存・整備状況	137	321	310	80	11	64
	16	28	18	2	0	(3)
歴史や伝統に関するまちの雰囲気	108	300	313	118	15	61
	13	26	18	3	0	(3)
市民の環境に関するモラル(道徳)	91	325	266	161	21	59
	11	28	15	5	0	(4)
ペットの飼い方のマナーなど	96	276	230	217	44	55
	11	24	13	6	0	(8)
以上を総合した身近な環境全体について	99	461	209	90	7	66
	11	40	12	3	0	(2)

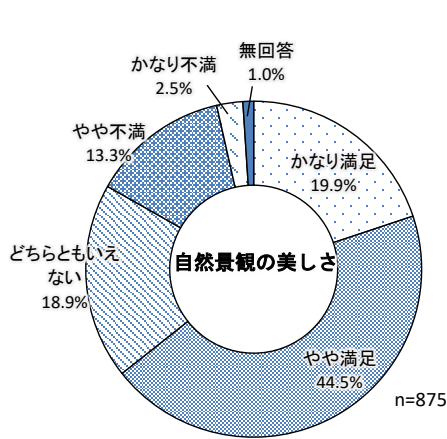


●合計評価点数の算出方法

5段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点(満足度)を算出する。

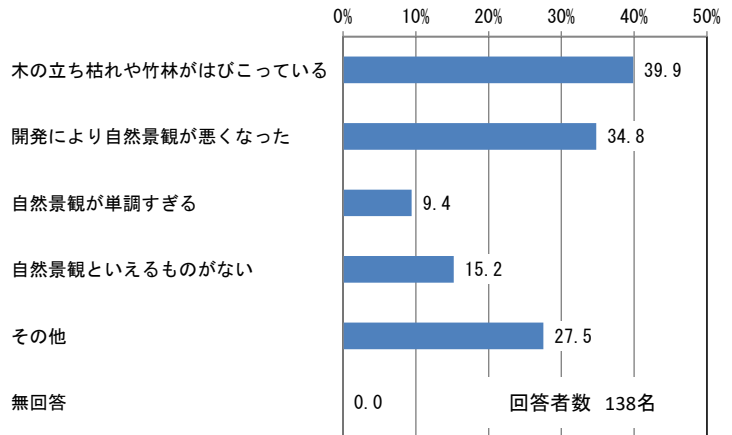
$$\left(\begin{array}{l}
 \text{「かなり満足」の回答者数} \times 100 \text{ 点} \\
 + \\
 \text{「やや満足」の回答者数} \times 75 \text{ 点} \\
 + \\
 \text{「どちらともいえない」の回答者数} \times 50 \text{ 点} \\
 + \\
 \text{「やや不満」の回答者数} \times 25 \text{ 点} \\
 + \\
 \text{「かなり不満」の回答者数} \times 0 \text{ 点}
 \end{array} \right) \div \left(\begin{array}{l}
 \text{「かなり満足」} \\
 \text{「やや満足」} \\
 \text{「どちらともいえない」} \\
 \text{「やや不満」} \\
 \text{「かなり不満」} \\
 \text{の回答者数の合計}
 \end{array} \right)$$

1. 自然景観の美しさについて、どのくらい満足していますか。(〇は1つ)



自然景観の美しさ

■ 不満の原因



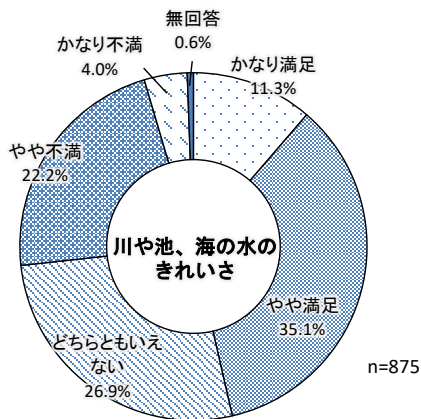
1. 自然景観の美しさについて

不満の原因	回答数		回答率	
	R4	H28	R4	H28
a 木の立ち枯れや竹林がはびこっている	55	61	31.4%	36.1%
b 開発により自然景観が悪くなった	48	47	27.4%	27.8%
c 自然景観が単調すぎる	13	12	7.4%	7.1%
d 自然景観といえるものがない	21	25	12.0%	14.8%
e その他	38	24	21.7%	14.2%
合計	175	169	100.0%	100.0%

○その他の原因 (抜粋)	
・街灯がない。	
・歩道や空き地に雑草が多い。	
・緑地や空き地、空き家の管理が悪い。	
・土地の所有者が草木の手入れなどの管理をしない。	
・並木道に植えてある木が本数が多くて、窮屈で可哀想。	
・市へかけあっても雑木林の伐採がされない。	
・山の木の伐採が多い。	

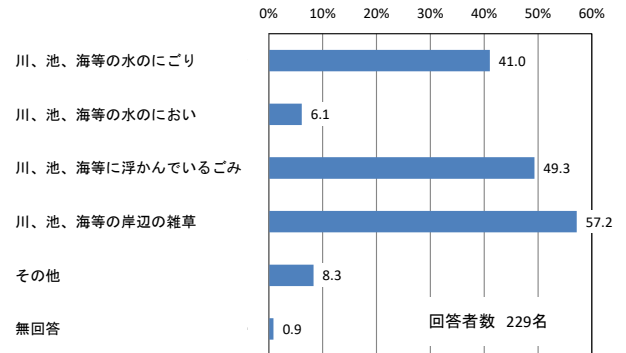
無回答は除く為、不満の人数の合計は合わない。

2. 川や池、海の水のきれいさについて、どのくらい満足していますか。(〇は1つ)



川や池、海の水のきれいさ

■ 不満の原因



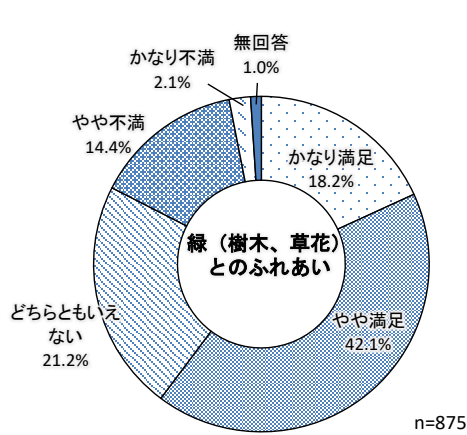
2. 川や池、海の水のきれいさについて

不満の原因	回答数		回答率	
	R4	H28	R4	H28
a 川、池、海等の水のにごり	94	83	25.3%	21.5%
b 川、池、海等の水のおい	14	30	3.8%	7.8%
c 川、池、海等に浮かんでいるごみ	113	139	30.5%	36.0%
d 川、池、海等の岸辺の雑草	131	121	35.3%	31.3%
e その他	19	13	5.1%	3.4%
合計	371	386	100.0%	100.0%

○その他の原因 (抜粋)	
・川の中に草や木が生えている。取り除いてほしい。	
・川の中(山田川等)に土砂がたまっている。	
・水の流れが少ない。	
・泥島が多くみられる。流れを悪くする。	
・川の中の整備がない。	

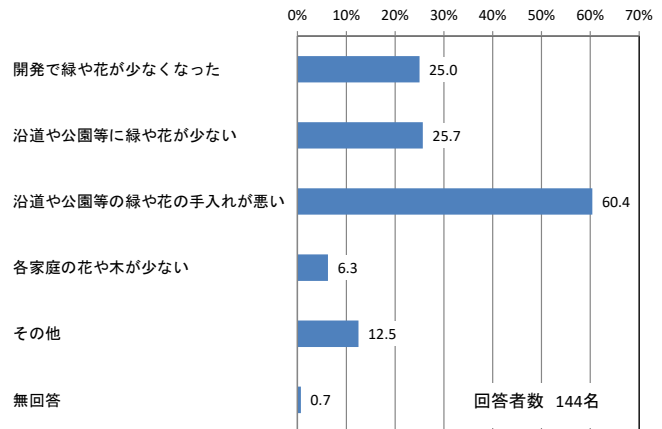
無回答は除く為、不満の人数の合計は合わない。

3. 緑(樹木、草花)とのふれあいについて、どのくらい満足していますか。(〇は1つ)



緑(樹木、草花)とのふれあい

■不満の原因



3. 緑(樹木、草花)とのふれあいについて

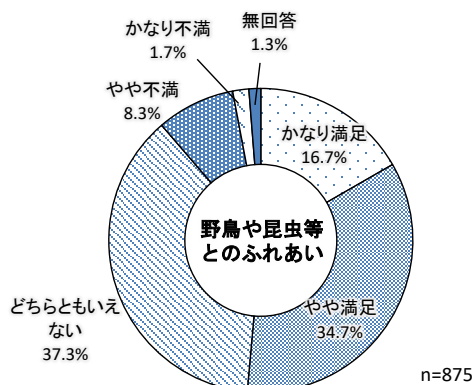
不満の原因	回答数		回答率	
	R4	H28	R4	H28
a 開発で緑や花が少なくなった	36	29	19.3%	14.1%
b 沿道や公園等に緑や花が少ない	37	48	19.8%	23.4%
c 沿道や公園等の緑や花の手入れが悪い	87	99	46.5%	48.3%
d 各家庭の花や木が少ない	9	7	4.8%	3.4%
e その他	18	22	9.6%	10.7%
合計	187	205	100.0%	100.0%

○その他の原因(抜粋)

- ・大規模宅地等に植えられた木の葉や枝等が落ちてきて、側溝が詰まったり道路が汚れたりする。
- ・道路(さつき松原カーブ等)まで草や樹木が出てきて危険。
- ・街中に大きな樹木が少ない。
- ・街路樹の手入れがされていない。
- ・街路樹を切っている。
- ・歩道上の立木は必要ない。
- ・家庭や畑の樹木・雑草の整備が悪く、道路や庭にまで侵入している。

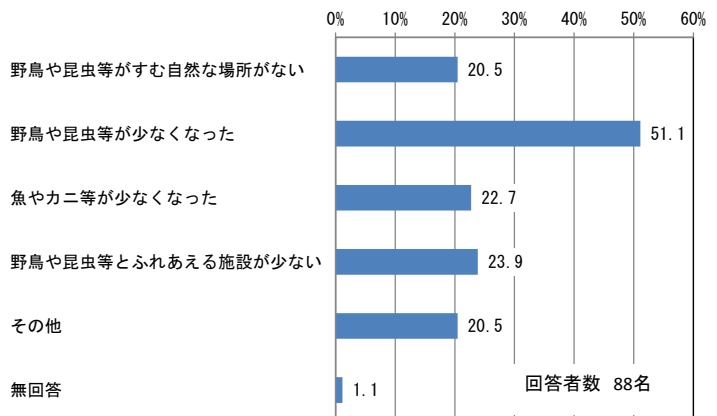
無回答は除く為、不満の人数の合計は合わない。

4. 野鳥や昆虫等とのふれあいについて、どのくらい満足していますか。(〇は1つ)



野鳥や昆虫等とのふれあい

■不満の原因



4. 野鳥や昆虫等とのふれあいについて

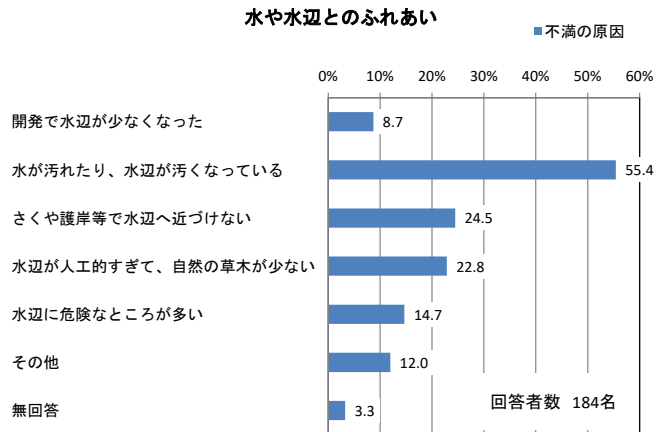
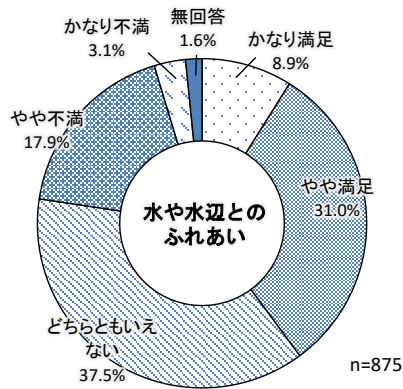
不満の原因	回答数		回答率	
	R4	H28	R4	H28
a 野鳥や昆虫等がすむ自然な場所がない	18	35	14.8%	15.7%
b 野鳥や昆虫等が少なくなった	45	79	36.9%	35.4%
c 魚やカニ等が少なくなった	20	53	16.4%	23.8%
d 野鳥や昆虫等とふれあえる施設が少ない	21	42	17.2%	18.8%
e その他	18	14	14.8%	6.3%
合計	122	223	100.0%	100.0%

○その他の原因(抜粋)

- ・タヌキやハトの糞に悩まされている。
- ・虫が多すぎる。
- ・害虫(貝のような虫(植物、野菜を食べる))が増えた。
- ・市街地に鳥(カラス、ハト等)が増えた。
- ・カラスが増え、ごみをあさる、鳴いてうるさいといった害がある。

無回答は除く為、不満の人数の合計は合わない。

5. 水や水辺とのふれあいについて、どのくらい満足していますか。(〇は1つ)



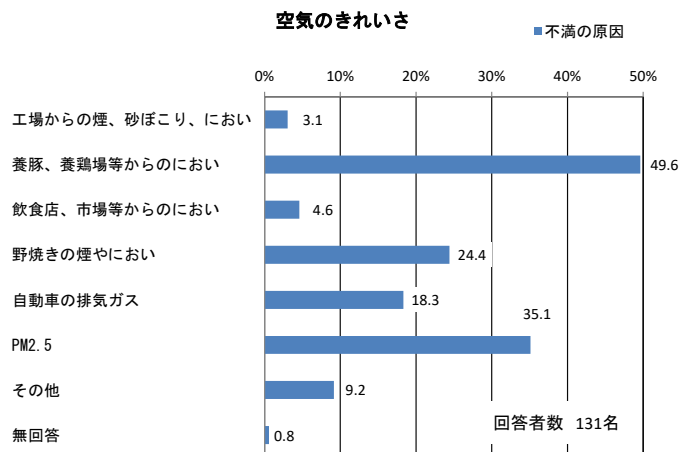
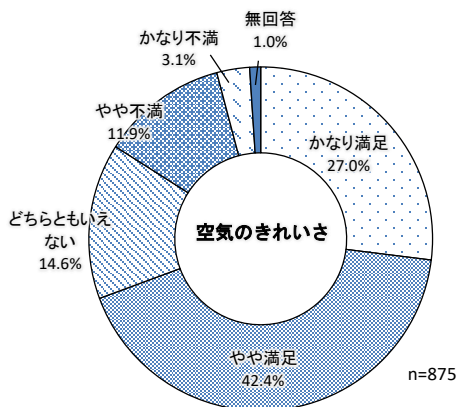
5. 水や水辺とのふれあいについて

不満の原因	回答数		回答率	
	R4	H28	R4	H28
a 開発で水辺が少なくなった	16	17	6.3%	5.6%
b 水が汚れたり、水辺が汚くなっている	102	130	40.2%	42.6%
c さくや護岸等で水辺へ近づけない	45	53	17.7%	17.4%
d 水辺が人工的すぎて、自然の草木が少ない	42	48	16.5%	15.7%
e 水辺に危険なところが多い	27	39	10.6%	12.8%
f その他	22	18	8.7%	5.9%
合計	254	305	100.0%	100.0%

○その他の原因 (抜粋)	
・水辺で憩う場所がほしい (水で遊ぶ場所や、夏の暑さを凌げるような場所がない)。	
・水道料金が高すぎる。	
・川魚が少ないので、魚道を作ってほしい。	
・三面側溝が多いのでビオトープに取り組んで欲しい。	

無回答は除く為、不満の人数の合計は合わない。

6. 空気のきれいさについて、どのくらい満足していますか。(〇は1つ)



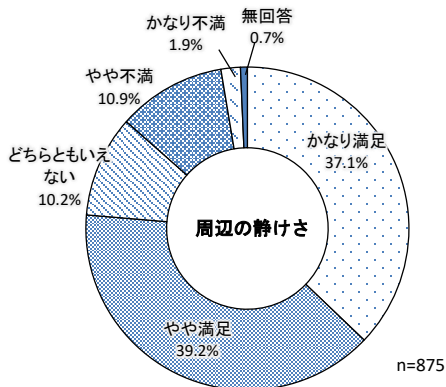
6. 空気のきれいさについて

不満の原因	回答数		回答率	
	R4	H28	R4	H28
a 工場からの煙、砂ぼこり、におい	4	8	2.1%	2.2%
b 養豚、養鶏場等からのにおい	65	56	34.4%	15.2%
c 飲食店、市場等からのにおい	6	6	3.2%	1.6%
d 野焼きの煙やにおい	32	46	16.9%	12.5%
e 自動車の排気ガス	24	41	12.7%	11.1%
f PM2.5	46	190	24.3%	51.5%
g その他	12	22	6.3%	6.0%
合計	189	369	100.0%	100.0%

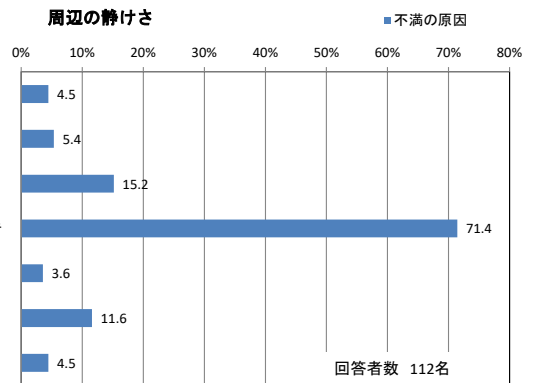
○その他の原因 (抜粋)	
・民家でゴミを燃やす人がいて、洗濯物が外に干せない。	
・除草剤をヘリコプターで撒くときには、風向きを考えて欲しい。	
・小学校の砂ぼこりが飛んでくる。	
・ゴミ焼却炉のにおいがする。	

無回答は除く為、不満の人数の合計は合わない。

7. 周辺の静けさについて、どのくらい満足していますか。(〇は1つ)



工場、工事現場からの騒音
 商店、飲食店、スナック等からの騒音
 近所の家、アパートからの騒音
 自動車・オートバイなどからの交通騒音
 ペットの鳴き声
 その他
 無回答



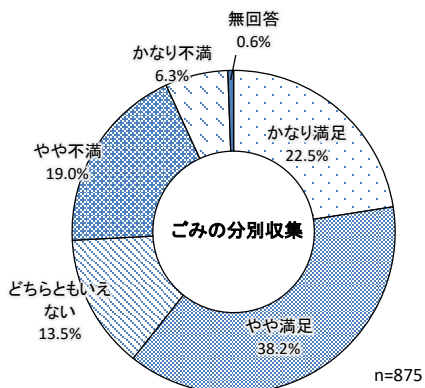
7. 周辺の静けさについて

不満の原因	回答数		回答率	
	R4	H28	R4	H28
a 工場、工事現場からの騒音	5	9	4.0%	5.7%
b 商店、飲食店、スナック等からの騒音	6	4	4.8%	2.5%
c 近所の家、アパートからの騒音(ピアノ、テレビ等)	17	19	13.6%	12.0%
d 自動車・オートバイなどからの交通騒音	80	85	64.0%	53.8%
e ペットの鳴き声	4	18	3.2%	11.4%
f その他	13	23	10.4%	14.6%
合計	125	158	100.0%	100.0%

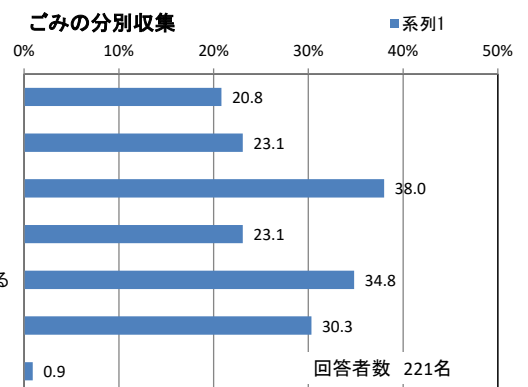
無回答は除く為、不満の人数の合計は合わない。

○その他の原因(抜粋)	
・近所の子の球技の音がうるさい。	
・歩行者の夜間の話し声。	
・小学校等のアナウンスや音楽がとてうるさい。	
・子供の声がうるさいので、学校で注意してほしい。	
・牧場の牛・馬、畑のカエルの鳴き声がうるさい。	

8. ごみの分別収集について、どのくらい満足していますか。(〇は1つ)



分別の数が多い
 分別がわかりにくい
 排出場所が遠い
 袋回収をして欲しい
 資源物受入施設が混雑している
 その他
 無回答



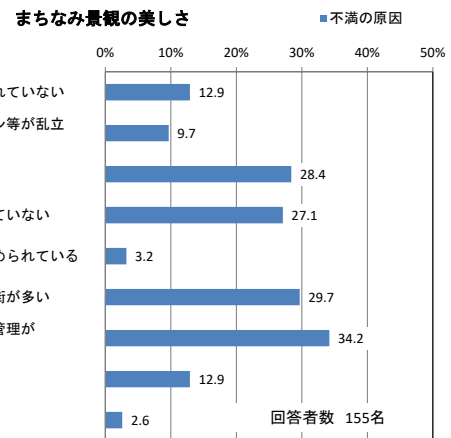
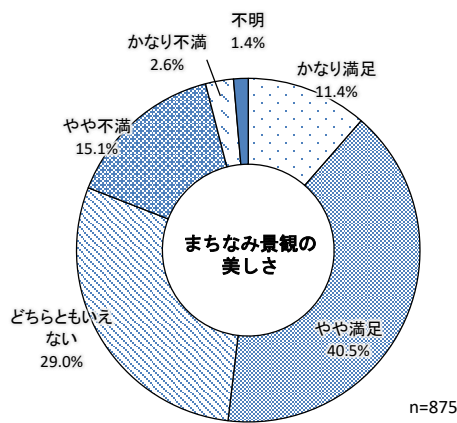
8. ごみの分別収集について

不満の原因	回答数		回答率	
	R4	H28	R4	H28
a 分別の数が多い	46	—	12.2%	—
b 分別がわかりにくい	51	—	13.6%	—
c 排出場所が遠い	84	—	22.3%	—
d 袋回収をして欲しい	51	—	13.6%	—
e 資源物受入施設が混雑している	77	—	20.5%	—
f その他	67	—	17.8%	—
合計	376	—	100.0%	—

無回答は除く為、不満の人数の合計は合わない。

○その他の原因(抜粋)	
・受入施設のシルバーの方の態度が悪い。怖い。	
・分別収集の回数を月二回に増やしてほしい。地域での回収日を増やしてほしい。	
・回収時間が6:30で早すぎてツライ。	
・盆や正月にも回収してほしい。	
・一般ごみと同様に回収しに来てほしい。	
・資源ゴミの分類の数を増やしてほしい。	
・曜日限定のため不便。	
・分別収集ボックス等を常時置いてほしい。排出場所が少ない。	

9. まちなみ景観の美しさについて、どのくらい満足していますか。(〇は1つ)



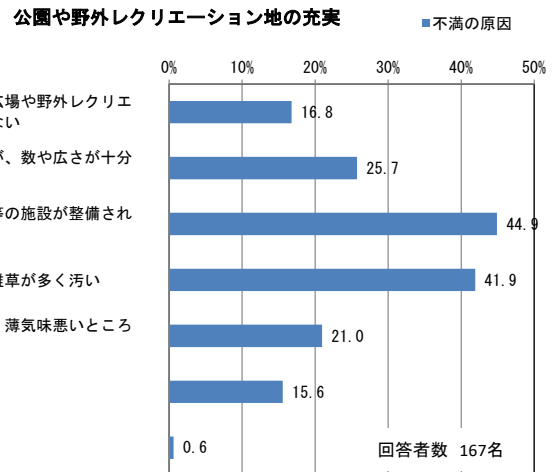
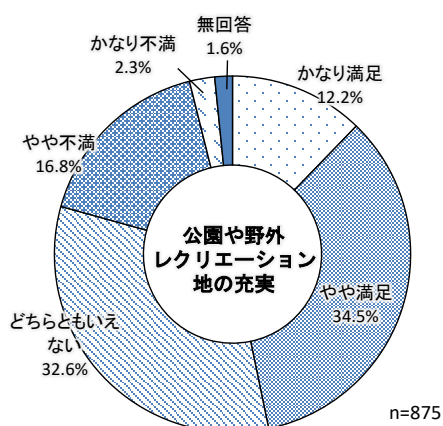
9. まちなみの景観の美しさについて

不満の原因	回答数		回答率	
	R4	H28	R4	H28
a 建物の色彩の調和がとれていない	20	31	8.2%	9.0%
b 看板、ポスター、ネオン等が乱立している	15	23	6.1%	6.6%
c 電柱や電線が見苦しい	44	54	18.0%	15.6%
d まちなみ、通りが整っていない	42	54	17.1%	15.6%
e 無秩序に自転車等がとめられている	5	12	2.0%	3.5%
f 古く、活気のない商店街が多い	46	82	18.8%	23.7%
g 空き家が多く、住宅の管理が行き届いていない	53	64	21.6%	18.5%
h その他	20	26	8.2%	7.5%
合計	245	346	100.0%	100.0%

○その他の原因 (抜粋)
・歩道を整備してほしい。
・産業廃棄物や中古車の集積所、高層マンションが景観を悪化させている。
・街路樹の伐採により歩道が暑くなった。
・商店街がない。
・道路の白線が見にくい。
・太陽光パネルの為に山肌を削って見苦しい。

無回答は除く為、不満の人数の合計は合わない。

10. 公園や野外レクリエーション地の充実について、どのくらい満足していますか。(〇は1つ)



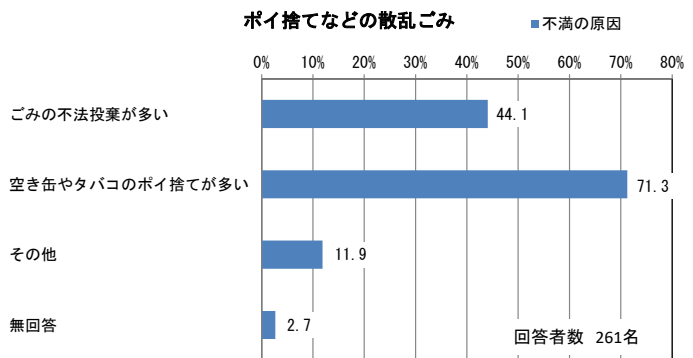
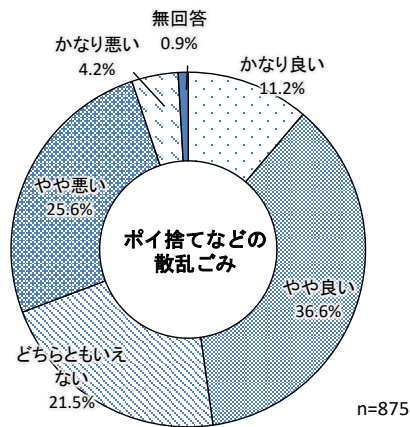
10. 公園や野外レクリエーション地の充実について

不満の原因	回答数		回答率	
	R4	H28	R4	H28
a 近くに公園、広場や野外レクリエーション地がない	16.8	51	10.1%	16.6%
b 公園等はあるが、数や広さが十分でない	25.7	60	15.5%	19.5%
c 遊具、トイレ等の施設が整備されていない	44.9	75	27.1%	24.4%
d ごみの散乱や雑草が多く汚い	41.9	63	25.3%	20.5%
e 危険だったり、薄気味悪いところがある	21.0	34	12.6%	11.0%
f その他	15.6	25	9.4%	8.1%
合計	0.6	308	100.0%	100.0%

○その他の原因 (抜粋)
・市営のキャンプ場がない。
・ボール遊び(特にバッティング)が禁止されている。子供と遊ぶときに困る。
・公園が少ない。
・ペットが入れる所がない。
・利用されていない施設が多い。
・トイレや時計の設置をしてほしい。

無回答は除く為、不満の人数の合計は合わない。

1 1. ポイ捨てなどの散乱ごみについて、どのように感じていますか。(〇は1つ)



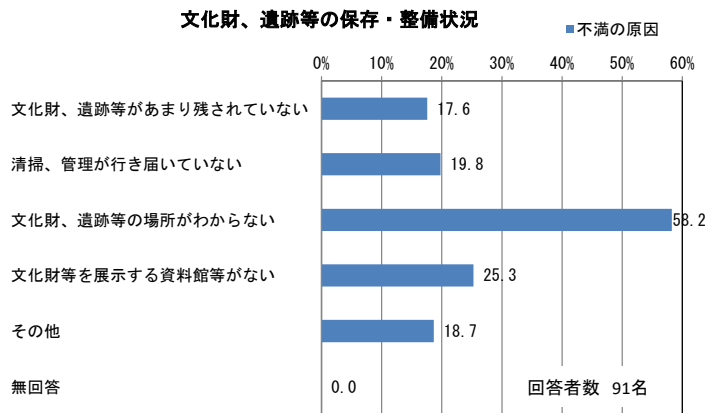
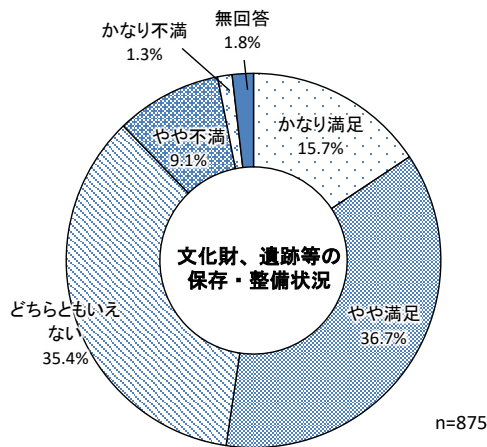
1 1. ポイ捨てなどの散乱ごみ

不満の原因	回答数		回答率	
	R4	H28	R4	H28
a ごみの不法投棄が多い	115	159	34.6%	33.9%
b 空き缶やタバコのポイ捨てが多い	186	264	56.0%	56.3%
c その他	31	46	9.3%	9.8%
合計	332	469	100.0%	100.0%

○その他の原因 (抜粋)	
・マスクのポイ捨てが多い。	
・コンビニ弁当の容器等のポイ捨てが目立つ。	
・車内から、道路や畑にごみを投げ込むのを見かける。	
・道路に食べ物のごみが多い。	

無回答は除く為、不満の人数の合計は合わない。

1 2. 文化財、遺跡等の保存・整備状況について、どのくらい満足していますか。(〇は1つ)



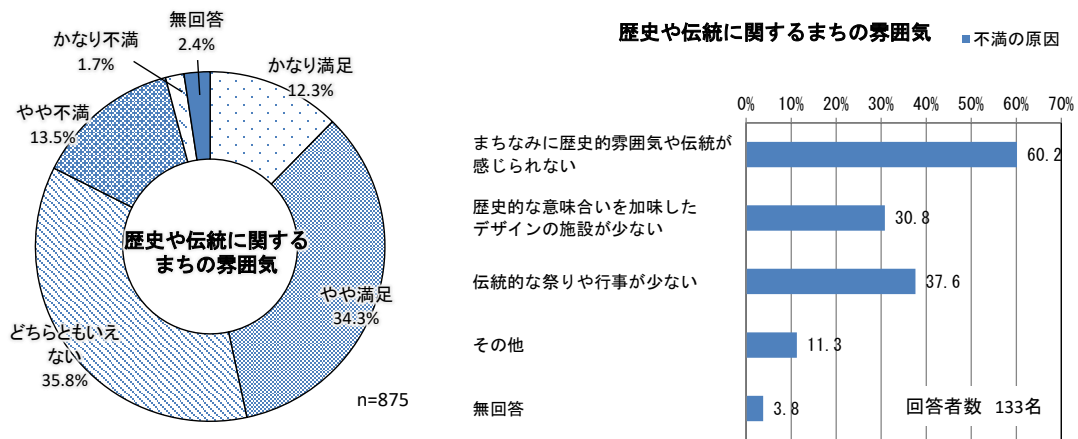
1 2. 文化財、遺跡等の保存・整備状況について

不満の原因	回答数		回答率	
	R4	H28	R4	H28
a 文化財、遺跡等があまり残されていない	16	10	12.6%	5.8%
b 清掃、管理が行き届いていない	18	24	14.2%	14.0%
c 文化財、遺跡等の場所がわからない	53	87	41.7%	50.9%
d 文化財等を展示する資料館等がない	23	36	18.1%	21.1%
e その他	17	14	13.4%	8.2%
合計	127	171	100.0%	100.0%

○その他の原因 (抜粋)	
・市民にも、もっと宣伝や知識を伝えるような刊行物を出してほしい。	
・県外の旅行客にアピールできていない。	
・世界遺産になった宗像大社について、今後どうするのか、市、市民としてどのように関わるのかが不明。	
・木陰がなくゆっくり見学ができなかった(田熊の遺跡等)	

無回答は除く為、不満の人数の合計は合わない。

1 3. 歴史や伝統に関するまちの雰囲気について、どのくらい満足していますか。(〇は1つ)



1 3. 歴史や伝統に関するまちの雰囲気について

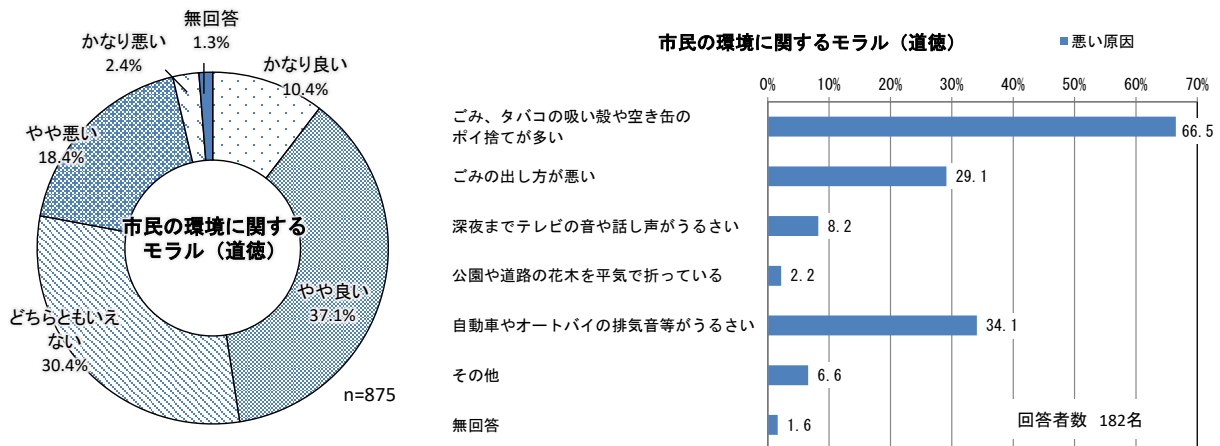
不満の原因	回答数		回答率	
	R4	H28	R4	H28
a まちなみに歴史的雰囲気や伝統が感じられない	80	116	43.0%	47.0%
b 歴史的な意味合いを加味したデザインの施設が少ない	41	64	22.0%	25.9%
c 伝統的な祭りや行事が少ない	50	54	26.9%	21.9%
d その他	15	13	8.1%	5.3%
合計	186	247	100.0%	100.0%

○その他の原因 (抜粋)

- ・世界遺産は必要ない。
- ・世界遺産がある強みを全くいかせてないと思う。
- ・歴史的なもののPRがやや不足。
- ・もっと宣伝してほしい。
- ・古墳や城山などの昔の具体的な情報をHP等で公開すると良い。
- ・街並みを保存する為の行政補助が不十分。

無回答は除く為、不満の人数の合計は合わない。

1 4. 市民の環境に関するモラル(道徳)について、どのように感じていますか。(〇は1つ)



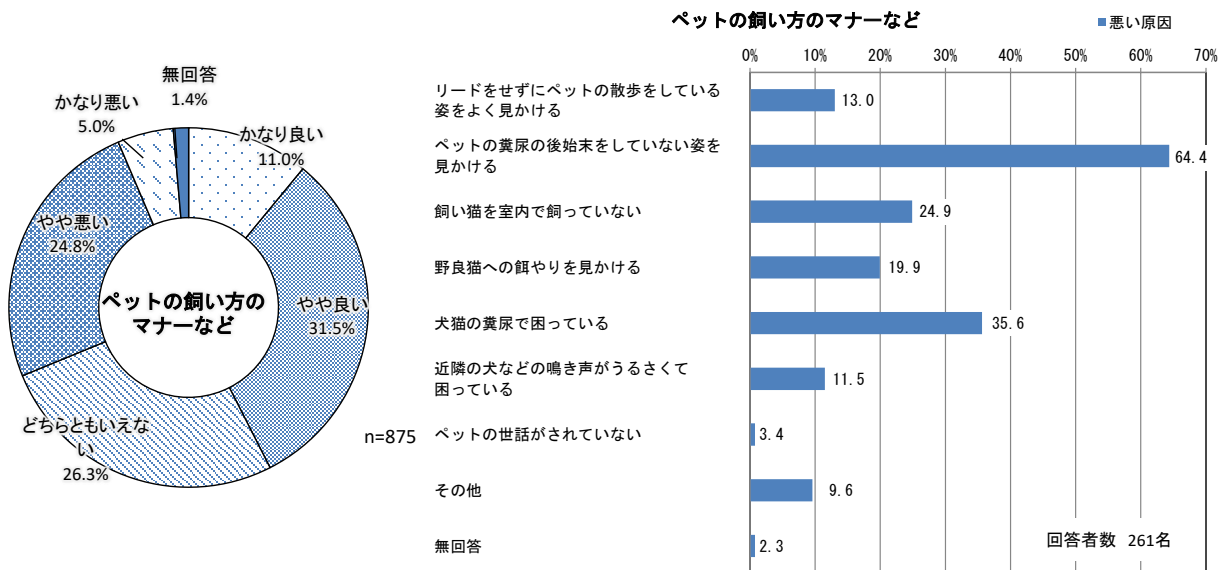
1 3. 市民の環境に関するモラル(道徳)について

不満の原因	回答数		回答率	
	R4	H28	R4	H28
a ごみ、タバコの吸殻や空き缶のポイ捨てが多い	121	205	45.3%	48.5%
b ごみの出し方が悪い	53	78	19.9%	18.4%
c 深夜までテレビの音や話し声がうるさい	15	13	5.6%	3.1%
d 公園や道路の花木を平気で折っている	4	14	1.5%	3.3%
e 自動車やオートバイの排気音等がうるさい	62	89	23.2%	21.0%
f その他	12	24	4.5%	5.7%
合計	267	423	100.0%	100.0%

○その他の原因 (抜粋)

- ・犬の散歩で袋だけ持って、糞は持って帰らない。
- ・公共施設や場所(スーパーなど)の使い方が悪い。
- ・一部の家庭で一年中道路に駐車している。
- ・郵便局の駐車場に夜、無断駐車している。
- ・カンのポイ捨てや、ゴミ袋が川の中にある。
- ・運転マナーが悪い(ウィンカー出さないetc)。
- ・一部生ごみを前夜出す方がいる。

15. ペットの飼い方のマナーなどについて、どのように感じていますか。(〇は1つ)



14. ペットの飼い方のマナーなどについて

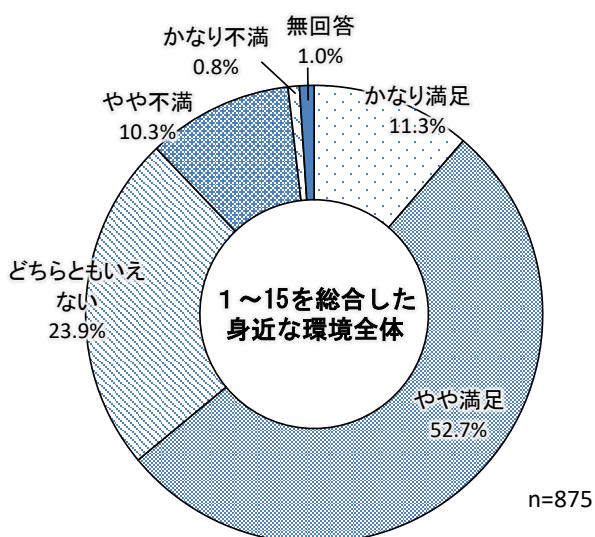
不満の原因	回答数		回答率	
	R4	H28	R4	H28
a リードをせずにペットの散歩をしている姿をよく見かける	34	62	7.1%	8.1%
b ペットの糞尿の後始末をしていない姿を見かける	168	268	35.3%	35.0%
c 飼い猫を室内で飼っていない	65	106	13.7%	13.8%
d 野良猫への餌やりを見かける	52	73	10.9%	9.5%
e 犬猫の糞尿で困っている	93	176	19.5%	23.0%
f 近隣の犬などの鳴き声がうるさくて困っている	30	46	6.3%	6.0%
g ペットの世話がされていない	9	16	1.9%	2.1%
h その他	25	19	5.3%	2.5%
合計	476	766	100.0%	100.0%

○その他の原因 (抜粋)

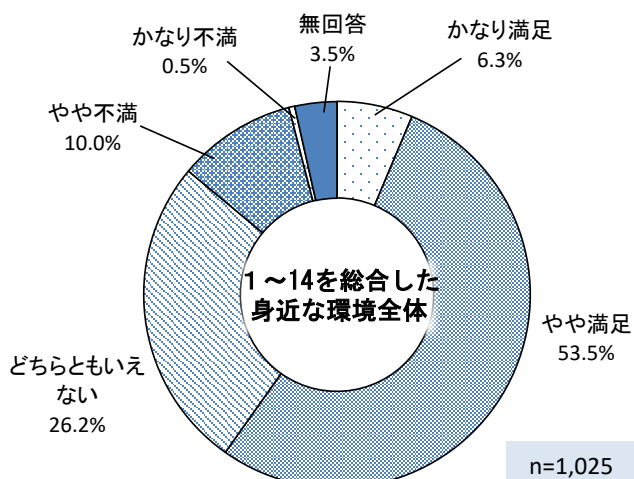
- ・猫を放し飼いしている人がいる。
- ・リードの長さが長い。公園内でリードなしで犬を走らせる人がいる。
- ・猫の飼育放棄が多く、野良猫が増えすぎて迷惑。
- ・犬の糞を放置する人が多い。
- ・アパートではペットを飼ってはいけないのに飼っている人がいる。
- ・保護猫(地域猫)の支援枠が少なすぎる。
- ・ご近所の方がイノシシを飼っている。

16. 1~15を総合した身近な環境全体について、どのくらい満足していますか。(〇は1つ)

【R4 調査結果】



【H28 調査結果】



3. 環境の保全や脱炭素社会の実現のための行動について

問3. 環境の保全やゼロカーボン（脱炭素）のための行動を実行していますか。また、今後の取り組みのご意向についてもお聞かせください。

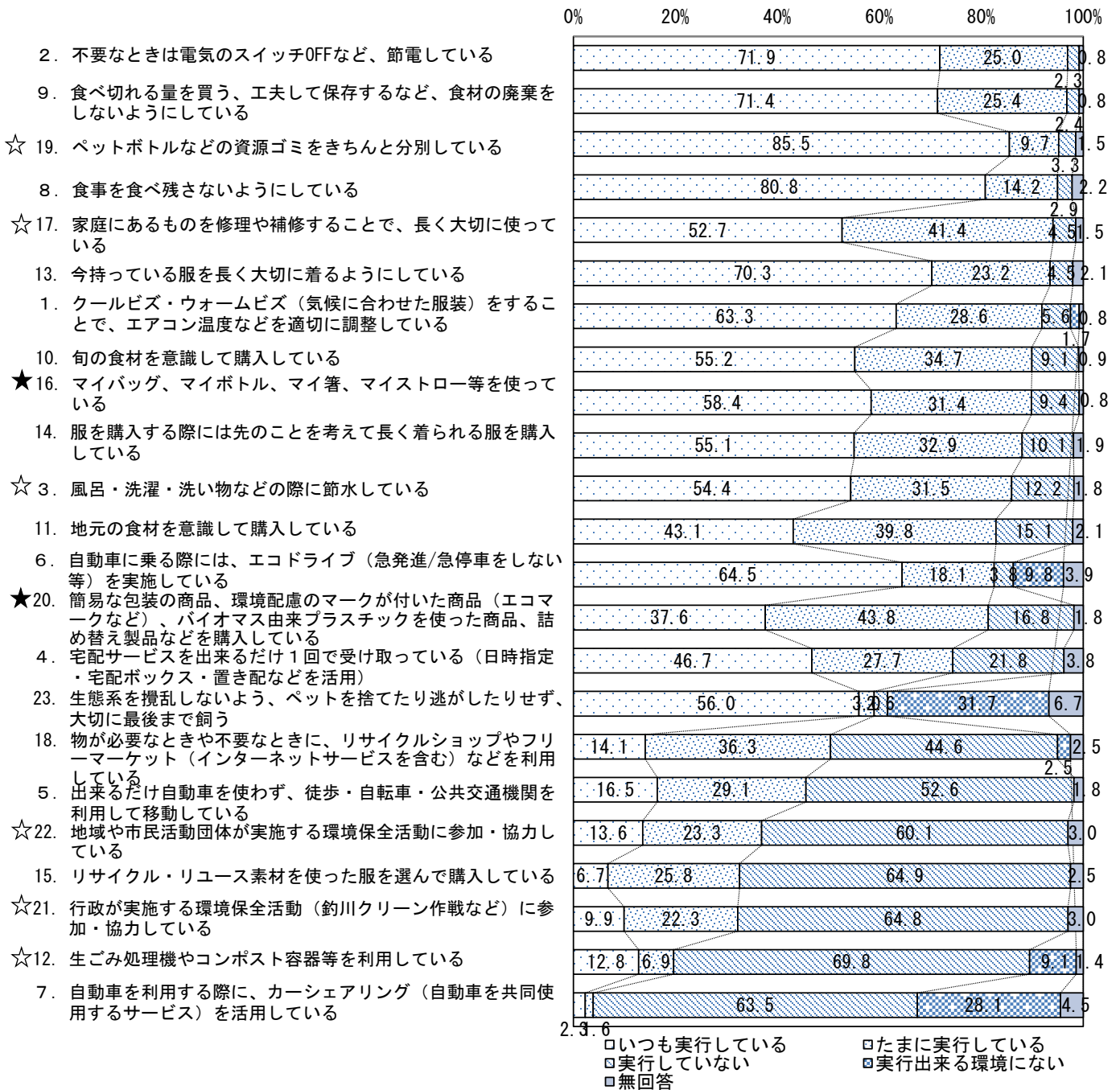
項目ごとの「現在」「今後」についてそれぞれ1つ選び○をつけてください。

■環境配慮行動

- ◇ 環境の保全やゼロカーボン（脱炭素）のための行動（以下、環境配慮行動）のうち、現在の実施率（「いつも実施している」＋「たまに」実行している）が最も高いものは、「不要なときは電気のスイッチ OFF など、節電している（96.9%）」、次いで「食べきれぬ量を買う、工夫して保存するなど、食材の廃棄をしないようにしている（96.8%）」、「ペットボトルなどの資源ゴミをきちんと分別している（95.2%）」、となっている。
- ◇ 環境配慮行動のうち、現在の実施率（「いつも実施している」＋「たまに」実行している）が低いものは、低い順に「自動車を利用する際に、カーシェアリング（自動車を共同使用するサービス）を活用している（6.9%）」、「生ごみ処理器やコンポスト容器等を利用している（19.7%）」、「行政が実施する環境保全活動（釣川クリーン作戦など）に参加・協力している（32.2%）」であった。
- ◇ 環境配慮行動のうち、啓発や施策の導入により今後の実施率が向上する可能性のある行動（今後「実行したい」と回答した割合が、現在の実施率（「いつも実施している」＋「たまに」実行している）よりも高いもの）は、高い順に「行政が実施する環境保全活動（釣川クリーン作戦など）に参加・協力している（▲22.0%）」、「生ごみ処理器やコンポスト容器等を利用している（▲21.7%）」、「地域や市民活動団体が実施する環境保全活動に参加・協力している（▲20.5%）」、「リサイクル・リユース素材を使った服を選んで購入している（▲17.1%）」、「生態系を攪乱しないよう、ペットを捨てたり逃がしたりせず、大切に最後まで飼う（▲10.1%）」、「物が必要なときや不要なときに、リサイクルショップやフリーマーケットなどを利用している（▲9.4%）」、「自動車を利用する際に、カーシェアリング（自動車を共同使用するサービス）を活用している（▲8.6%）」、「できるだけ自動車を使わず、徒歩・自転車・公共交通機関を利用して移動している（▲7.7%）」であった。
- ◇ 過去（H28年調査）と比較すると、同様の項目、類似の項目ともに、実施率の高い項目、低い項目は似通っている。

【R4年調査結果】（現在）

（現在）



* グラフは「いつも実行している」と「たまに実行している」の合計が高い順に並べ替えています。
 * ☆は前回調査の項目、★は前回調査の項目に類似のものを示しています。

【R4年調査結果】（今後の取り組み）

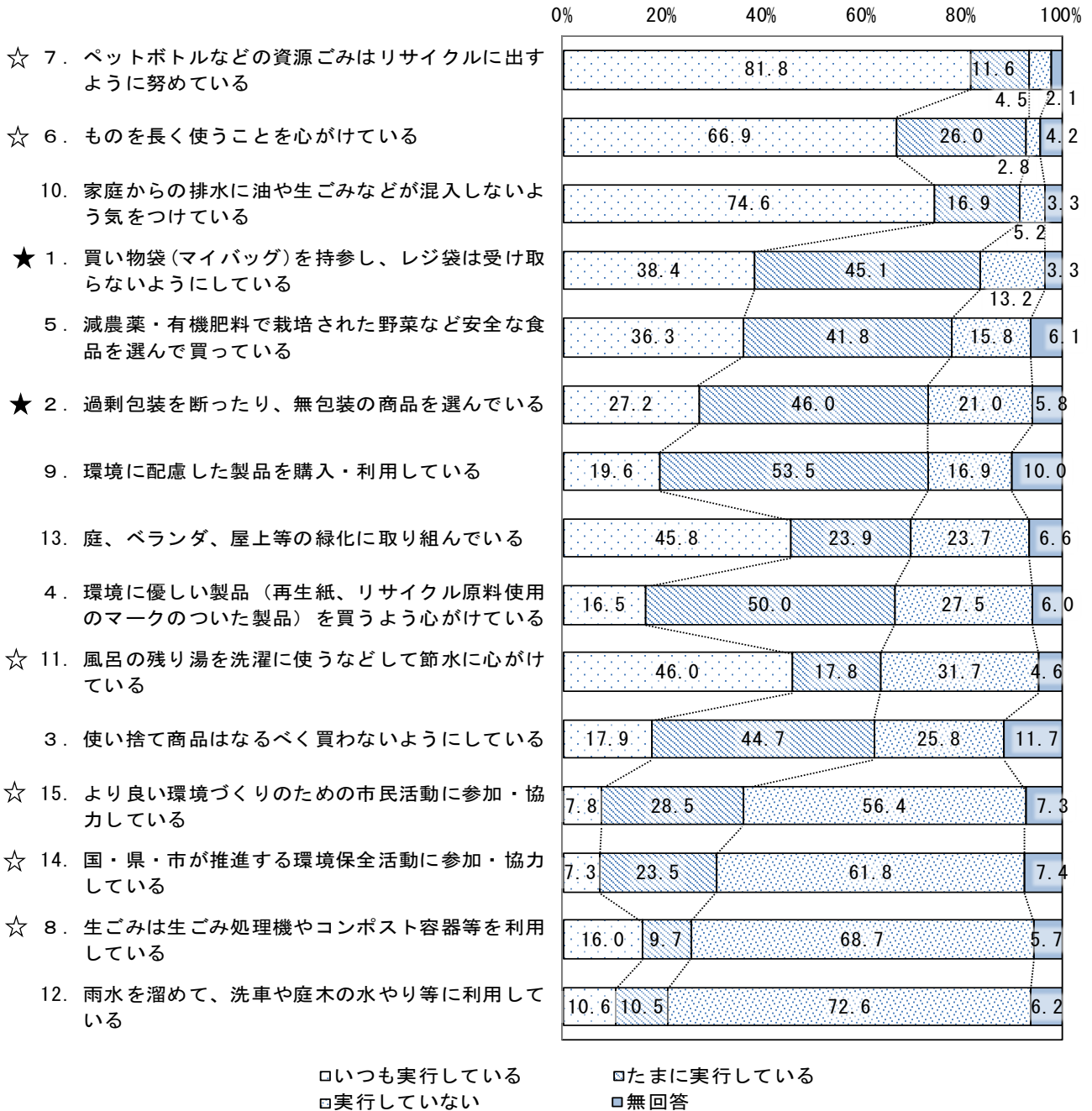
（今後の取り組み）



*グラフは、現在の順に合わせています。
 *☆は前回調査の項目、★は前回調査の項目に類似のものを示しています。

【H28年調査結果】（現在）

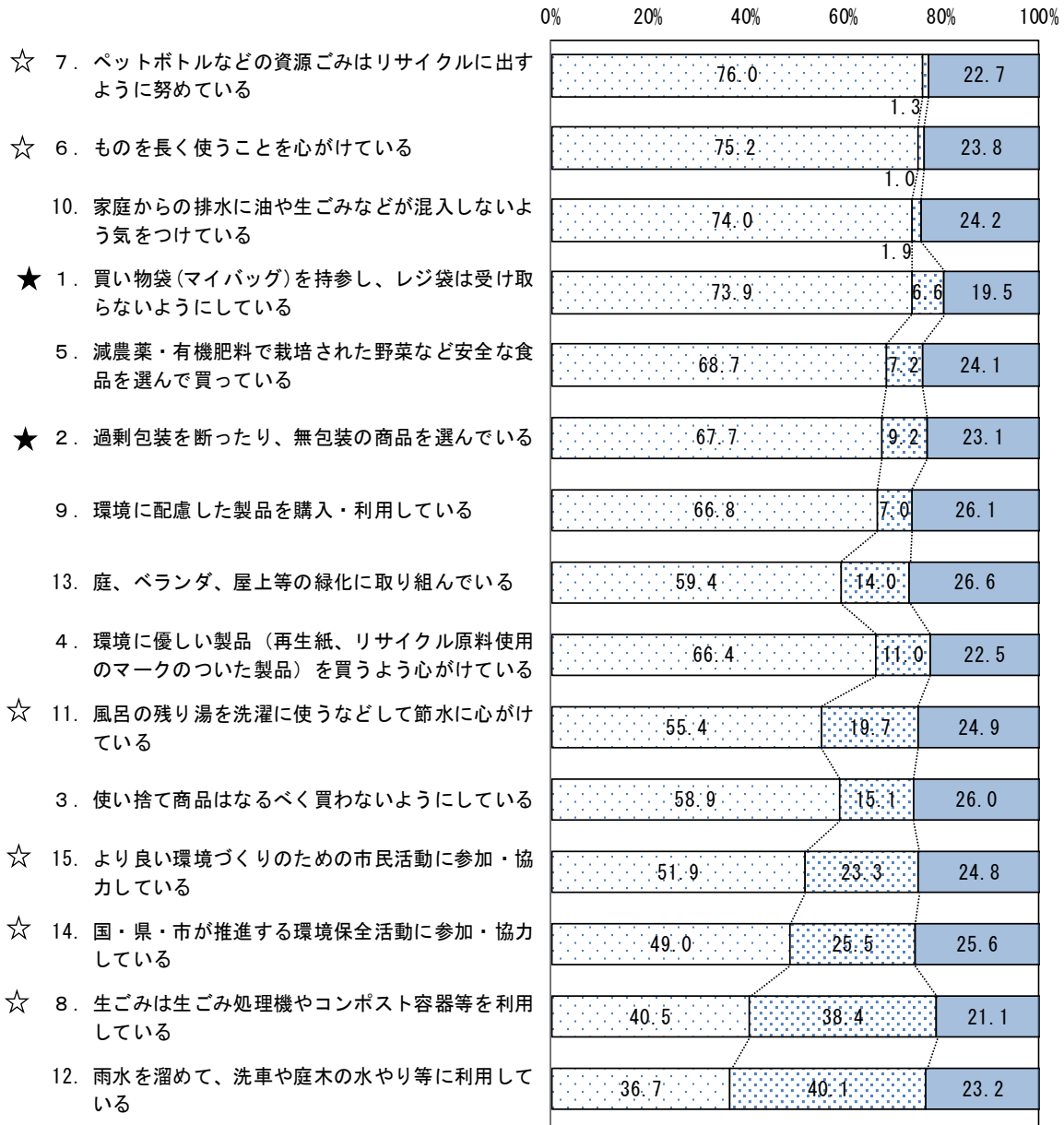
（現在）



*グラフは「いつも実行している」と「たまに実行している」の合計が高い順に並べ替えています。
 *☆は前回調査の項目、★は前回調査の項目に類似のものを示しています。

【H28年調査結果】（今後の取り組み）

（今後の取り組み）



□実行したい □実行するつもりはない □無回答

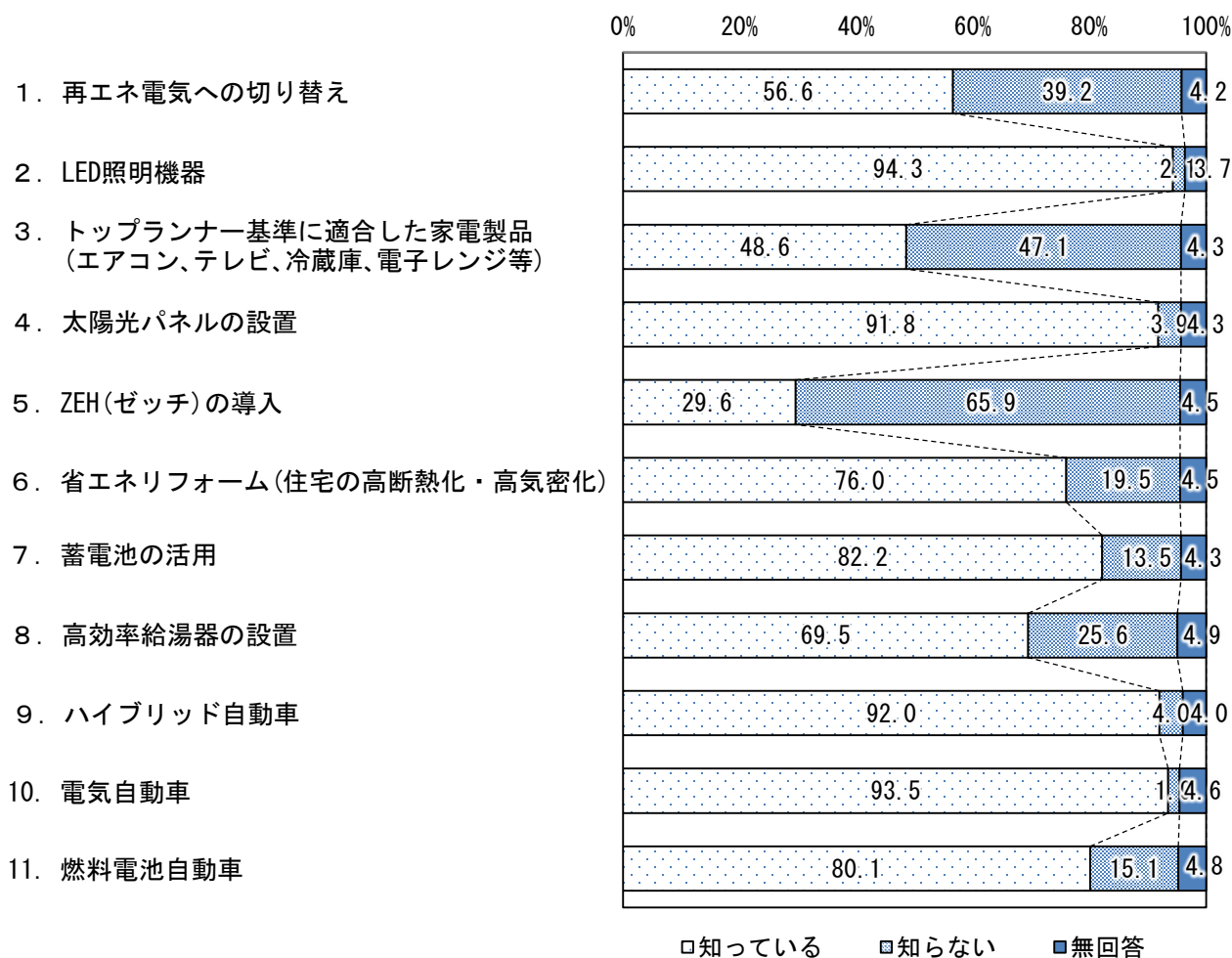
* グラフは、現在の順に合わせています。
 * ☆は前回調査の項目、★は前回調査の項目に類似のものを示しています。

4. ゼロカーボンに関わる設備の導入について

問4. あなたはご家庭に導入できるゼロカーボンに関わる設備をご存じですか。また、ゼロカーボンに関わる設備を導入していますか。「認知度」「導入状況と今後との意向」ごとに、それぞれ1つ選び〇をつけてください。

■設備の認知度

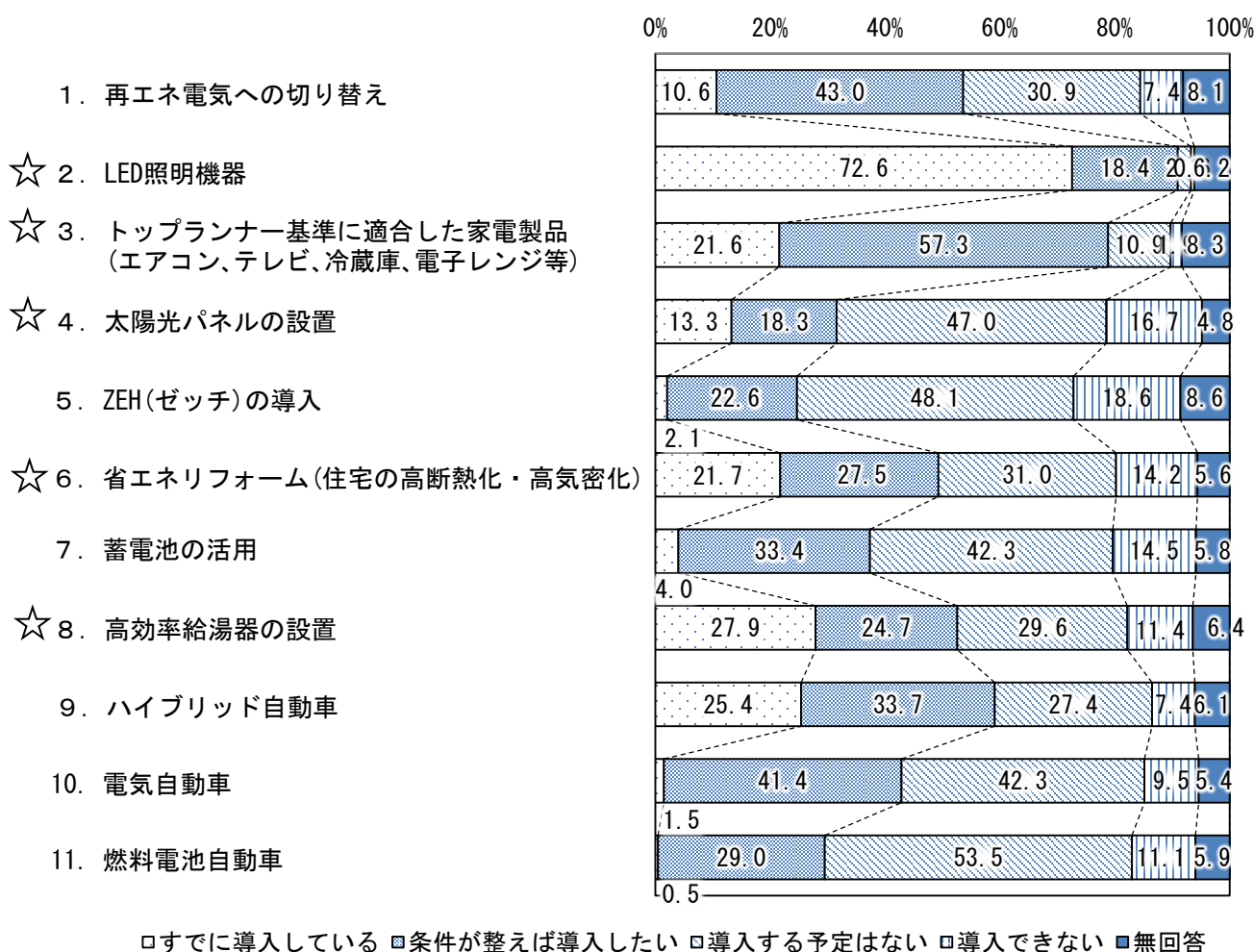
- ◇ ゼロカーボンに関わる設備のうち、「知っている」との回答が多いものは、順に「LED照明機器（94.3%）」、「電気自動車（93.5%）」、「ハイブリッド自動車（92.0%）」である。
- ◇ 逆に「知らない」の回答が多いものは、順に「ZEH（ゼッチ）の導入（65.9%）」、「トップランナー基準に適合した家電製品（47.1%）」、「再エネ電気への切り替え（39.2%）」であった。



■導入状況と今後の意向

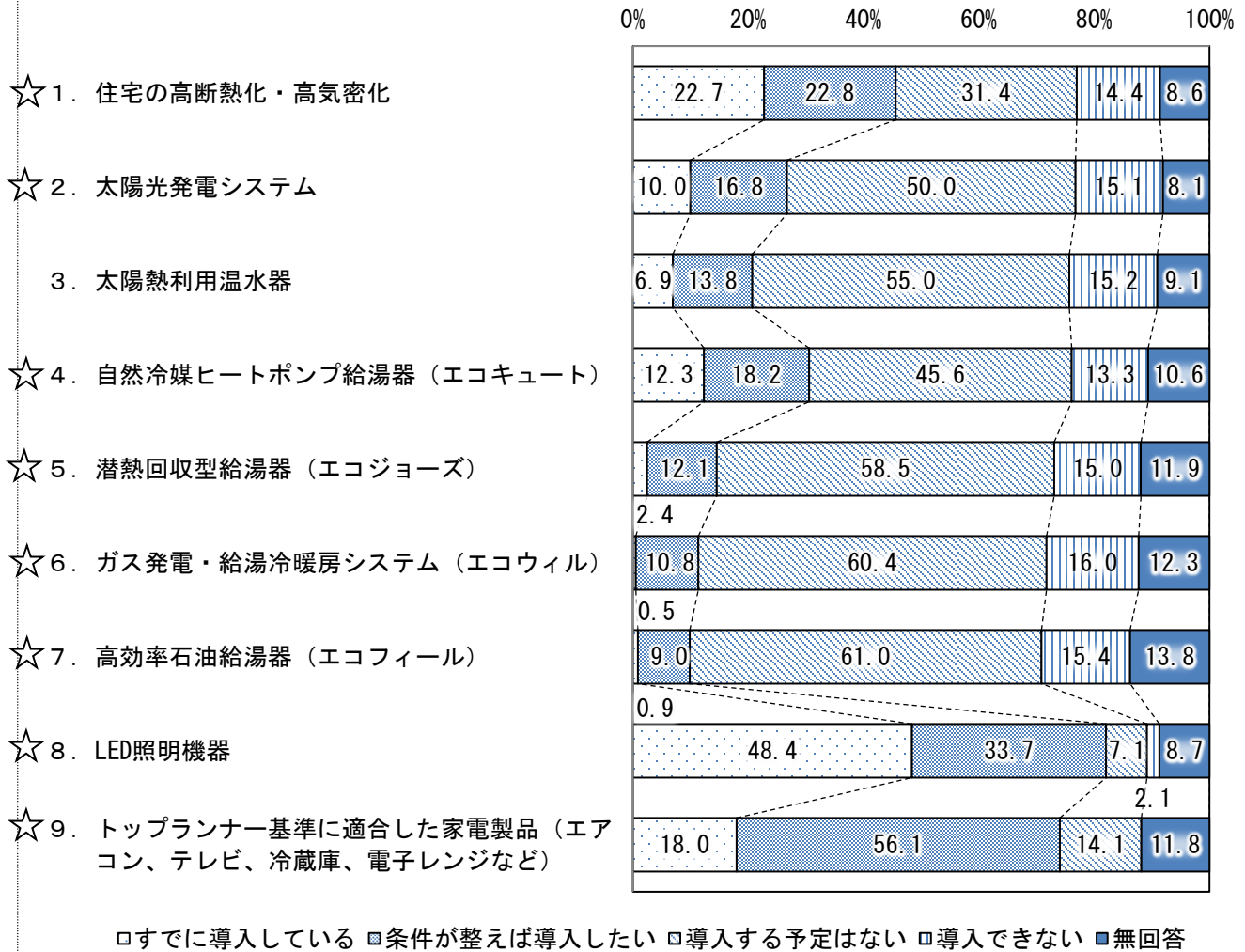
- ◇ ゼロカーボンに関わる設備のうち導入率が高い設備は、高い順に「LED 照明機器 (72.6%)」、「高効率給湯器の設置 (27.9%)」、「ハイブリッド自動車 (25.4%)」である。
- ◇ 「条件に合えば導入したい」の回答率が高い設備は、高い順に「トップランナー基準に適合した家電製品 (57.3%)」、「省エネ電気への切り替え (43.0%)」、「電気自動車 (41.4%)」であった。
- ◇ 過去 (H28 年調査) と比較すると、「LED 照明機器」で導入率が約 2 割上昇しているほか、その他全ての項目で「条件が整えば導入したい」の回答率が上昇しており、ゼロカーボン設備に関する関心が高まっている。

【R4 年調査結果】



* ☆は前回調査の項目を示しています。

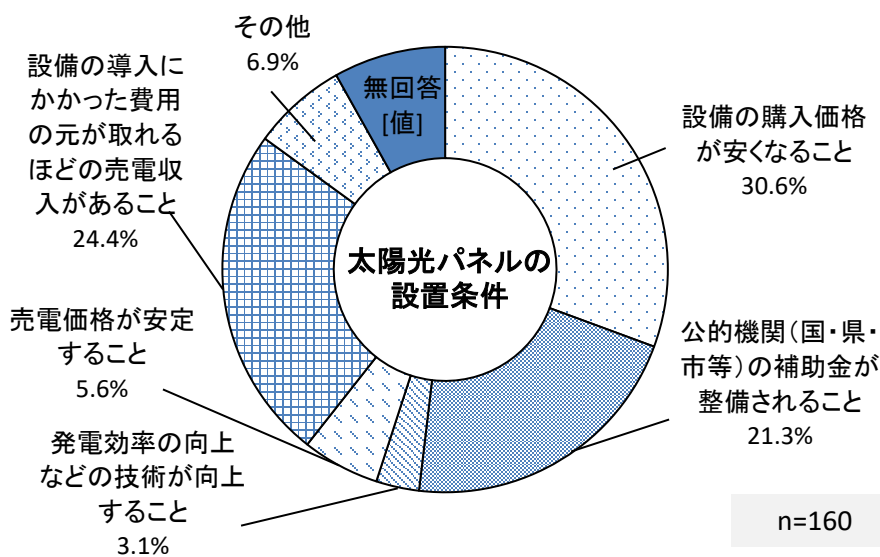
【H28年調査結果】



* ☆は前回調査の項目を示しています。

問4-1. 「4. 太陽光パネルの設置」の「2 (条件が整えば導入したい)」と答えた方におたずねします。どのような条件が整えば導入したいと思いますか。次の項目から1つ選び、番号に○をつけてください。

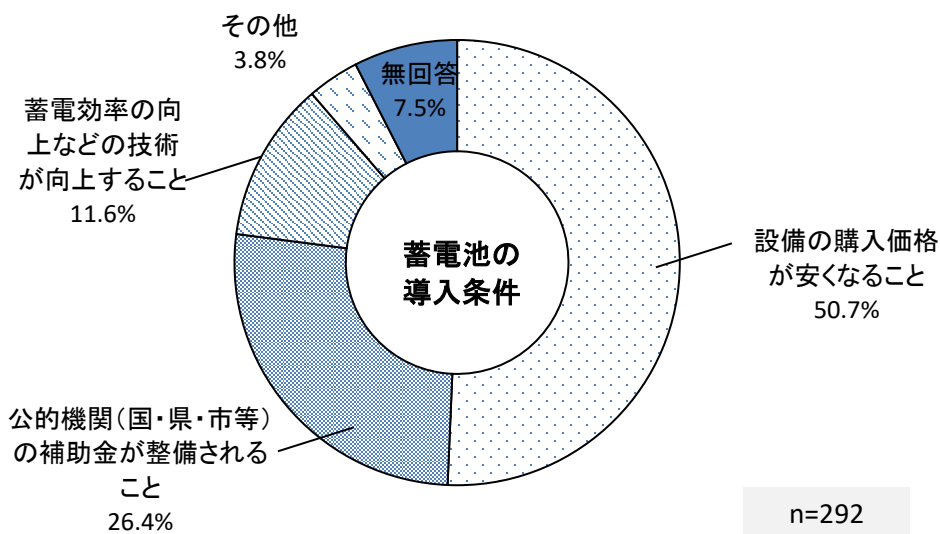
◇ 「太陽光パネルの設置条件」として回答者が多いのは、多い順に「設備の購入価格が安くなること (30.6%)」、「設備の導入にかかった費用の元が取れるほどの売電収入があること (24.4%)」、「公的機関 (国・県・市等) の補助金が整備されること (21.3%)」であった。



- その他の条件 (抜粋)
- ・信頼できる会社が見つかれば導入したい。
 - ・新築する時に導入したい。
 - ・経年劣化の際のパネル廃棄処分で環境汚染の懸念がないこと。
 - ・設備の更新費用も含めて、元がとれること。
 - ・マンションのベランダ等で設置場所を取らずに効率よくできるなら導入したい。
 - ・公的機関の補助金の整備がなされ、発電効率の向上、耐久性の向上、大量生産による購入価格のダウン、設備費のリース払い (電気代の支払いのイメージ) が条件。

問4-2. 「7. 蓄電池の活用」の「2 (条件が整えば導入したい)」と答えた方におたずねします。どのような条件が整えば導入したいと思いますか。
次の項目から1つ選び、番号に○をつけてください。

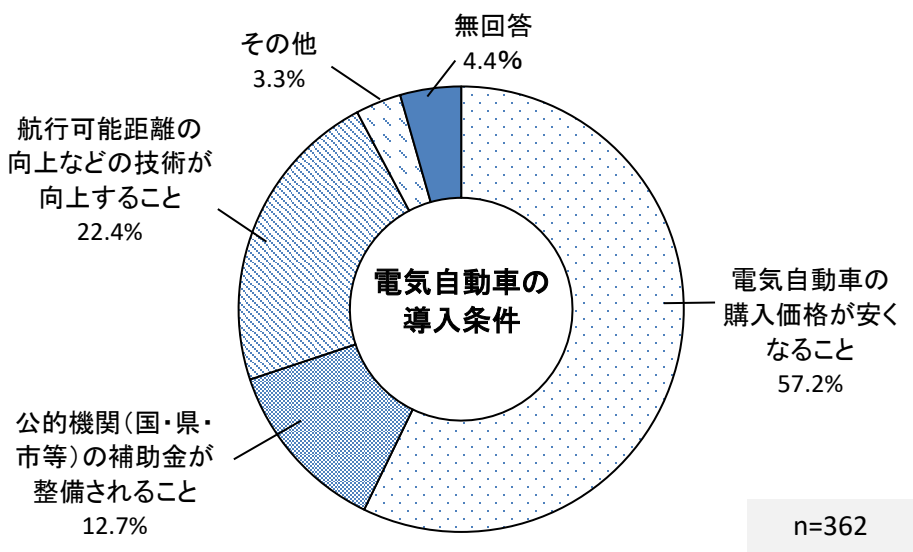
◇ 「蓄電池の導入条件」として回答者が多いのは、多い順に「設備の購入価格が安くなること(50.7%)」、「公的機関(国・県・市等)の補助金が整備されること(26.4%)」、「蓄電効率の向上などの技術が向上すること(11.6%)」であった。



- その他の条件 (抜粋)
- ・太陽光パネルを設置する際、家屋の負担がかからない方式の選択。
 - ・購入価格、補助金、数十年後にかかるコスト(修理費、買い換え等)を打算した上で電気代のプラスマイナスでプラスになること。
 - ・个体蓄電池が実用化され電池の劣化が少なくなり、かつ価格が安くなったら導入する。
 - ・夜間の有効活用、災害対策を考慮し、電気自動車の充電設備とセットでの利用が条件。
 - ・太陽光発電の固定買取制度が終了しなければ、売電価格が高いので終了次第導入したい。
 - ・住宅ローンや子育てにお金が必要なので蓄電池のために新たなローンは組めない。蓄電池も年数が経てば車のバッテリーのように壊れたり交換しなければならなくなるのではないかとため。

問4-3. 「10. 電気自動車」の「2 (条件が整えば導入したい)」と答えた方におたずねします。どのような条件が整えば導入したいと思いますか。
次の項目から1つ選び、番号に○をつけてください。

◇ 「電気自動車の導入条件」として回答者が多いのは、多い順に「電気自動車の購入価格が安くなること (57.2%)」、「航行可能距離の向上などの技術が向上すること (22.4%)」、「公的機関 (国・県・市等) の補助金が整備されること (12.7%)」であった。

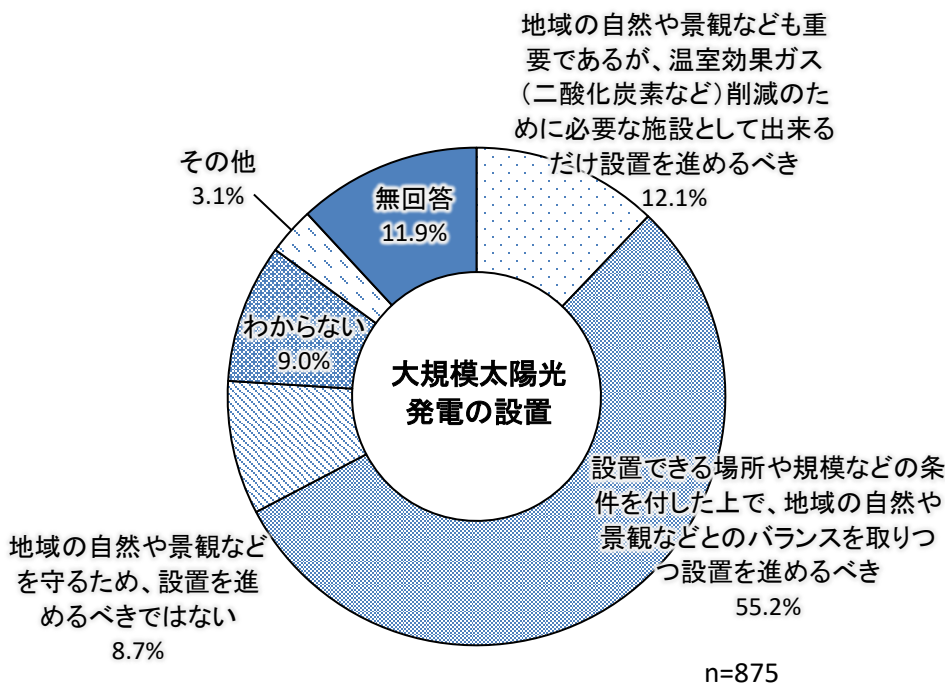


- その他の条件 (抜粋)
- ・ 価格が安くなり、航続距離がガソリン車と同等 (700km) くらいになること。
 - ・ 充電設備が整うこと。
 - ・ 自動車の屋根に太陽光パネルを設置し、自走分は原則自前発電が可能となることが条件。
 - ・ 本体価格が高い。ガソリン車やハイブリッド車に比べて走行距離や電気の充電出来る設備の品質や数が足りず快適な外出が出来ない。
 - ・ マンションでも充電ができるようになれば導入したい。
 - ・ デザインが好みでない。

問5. 地域におけるゼロカーボンに関わる設備として、大規模太陽光発電（メガソーラー）の設置について、どのように思われていますか。

あなたの思いに最も近いものを次の項目から1つ選び、番号に○をつけてください。

- ◇ 大規模太陽光発電の設置について最も多かった回答は、「設置できる場所や規模などの条件を付した上で地域の自然や景観などとのバランスをとりつつ設置を進めるべき（55.2%）」、次いで「地域の自然や景観なども重要であるが、温室効果ガス削減のために必要な施設としてできるだけ設置を進めるべき（12.1%）」であった。
- ◇ 一方で、無回答（11.9%）、「わからない（9.0%）」、「その他（3.1%）」が約2割を占め、明確な方針を示せない人が一定数いる状況にある。



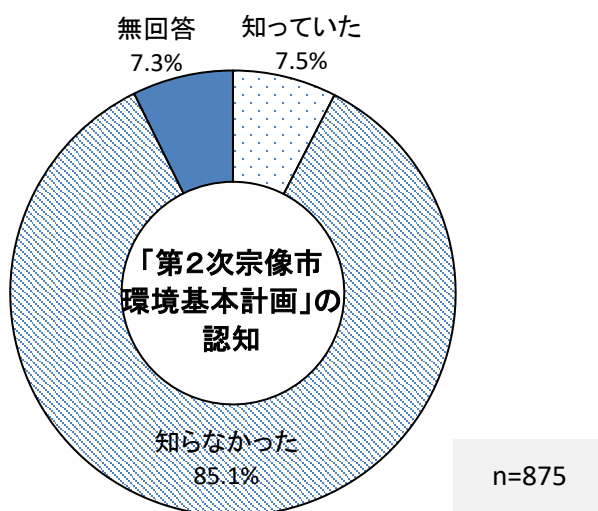
○大規模太陽光発電（メガソーラー）設置について（抜粋）

- ・費用の面とその効果の継続性を考えるべき。取付け業者だけが儲かっている感じがする。
- ・ソーラーパネルの発電量の増加、使用年数の延長、リサイクルの整備等がないと効果が低いと思います。
- ・大規模蓄電池の開発が進まない限り大規模太陽光発電は天候に左右され使用できない。電力会社の火力発電や、水力発電の制御に非常に大きな悪影響を及ぼし使いものにならない。
- ・宗像の釣川は流域面積が小さいわりには玄界灘の海は広く流域開発に影響されやすい水系です。森林伐採を伴うメガソーラーは宗像の大切な漁業に大きな影響を伴う恐れがあると考えています。
- ・中国の企業が入ってくるなど、土地が売られていることが心配。
- ・廃棄の安全性がないまま太陽光発電機を導入する事に大きな問題があると思います。環境問題を考えるのなら、その先の問題もしっかり考えるべきだと思います。
- ・太陽光発電は安定した供給に問題があり、廃棄時の問題やランニングコストを考えれば導入のメリットは少ないように思われる。
- ・山や森を破壊して設置をしても、保水力や景観を崩すばかりで、人間の精神面や身体面に悪い影響をおよぼすのではないかと。
- ・メガソーラーの設置がどの位ゼロカーボンの効果があるのか不明。景観とのバランス以上のものがあるのか？
- ・太陽光発電は、その開発費および製造原価から単位当たりのトータルの発電量を差し引いた額は決して、プラスではない。また、寿命の来た廃棄パネルが大量に発生する時期はかなり近いがこの処理はどうするのか？鉛、カドミウムその他が含まれており、その処理コストは誰が負担するのか？行政として今から独自の指針を策定すべきではないか？
- ・太陽光パネルを設置することはよいが、全家庭の屋根、自動車、建物上、空き地とすべきで、山脈をけずってのメガソーラーは反対（光合成によるO2の産出低下、防災上の問題）。
- ・山肌を削ってまで進める必要はない。廃棄農地などを転用すればよいのでは？
- ・メガソーラー設備による発電は基本的に賛成ですが、そもそも宗像市内で発電された電気が何に利用されているのか、維持費や修繕費はだれが負担しているのか（負担していくのか）など不明瞭なことが多い。更に、目標はどこまでなのかよくわからないので、現状は“とりあえずやってみよう”というパフォーマンスに感じます。
- ・太陽光発電は、償却期間終了後の廃棄まで中長期の視点で考えたときのリスクリターンを考えて実行してほしい。特に、財政当局は短視眼的な視点でしか予算編成しないため、中長期のビジョンを見せて頑張してほしい。

5. 市の施策・事業等について

- ◇ 「第2次宗像市環境基本計画」の認知度は低く、「知っていた（7.5%）」に対して、「知らなかった（85.1%）」と多くの人知らない状況にあった。
- ◇ 満足度と重要度の2軸評価によると、今後の施策の優先順位の高い「A 満足度が低く、重要度が高い」のフィールドには「【教育】人づくり・地域づくり」、「【水】清らかで親しみのある水辺づくり」が挙げられている。一方で「B 満足度が高く、重要度も高い」項目には【公害】、【ごみ】など“生活環境”に関わる項目が、「C 満足度が低く、重要度も低い」項目には【緩和策】、【適応策】など“地球温暖化”に関する項目が分布する。
- ◇ 平成28年度の調査結果では、「A 満足度が低く、重要度が高い」項目に省エネルギーや再生可能エネルギーなどの地球温暖化に関する項目が挙がっていたが、令和4年度ではこれらの項目は「C 満足度が低く、重要度も低い」分野に変化している。

問6. あなたは「第2次宗像市環境基本計画」を知っていましたか？次の項目から1つ選び、番号に○をつけてください。



問7. 市が実施している環境を良くするための施策について、どのくらい満足していますか。また、どのくらい重要とお考えですか。項目ごとに満足度、重要度についてそれぞれ1つ選び○をつけてください。

満足度

(上段:件数, 下段:評価点)

	かなり満足 (10点)	やや満足 (5点)	どちらともいえない (0点)	やや不満 (-5点)	かなり不満 (-10点)	合計評価点数
【水】清らかで親しみのある水辺づくり	40 0.48	280 1.69	380 0.00	96 -0.58	30 -0.36	1.23
【海】豊かさを守り育む海づくり	99 1.20	354 2.14	318 0.00	42 -0.25	13 -0.16	2.93
【緑】人と自然が共に生きる里地・里山づくり	71 0.87	301 1.84	352 0.00	73 -0.45	21 -0.26	2.00
【生物】多様な生物が息づくまちづくり	57 0.70	255 1.57	428 0.00	58 -0.36	13 -0.16	1.76
【公害】健康で安全に暮らせるまちづくり	123 1.50	352 2.14	287 0.00	49 -0.30	11 -0.13	3.21
【ごみ】環境負荷の低減に寄与するまちづくり	111 1.35	383 2.33	263 0.00	51 -0.31	14 -0.17	3.20
【居住環境】快適で住みよいまちづくり	93 1.13	354 2.16	293 0.00	63 -0.38	18 -0.22	2.69
【景観】美しいまちなみづくり	61 0.75	330 2.02	340 0.00	66 -0.40	19 -0.23	2.13
【緩和策】低炭素のまちづくり	38 0.47	160 0.98	552 0.00	54 -0.33	10 -0.12	1.00
【適応策】地球温暖化に適応したまちづくり	47 0.58	158 0.98	533 0.00	58 -0.36	14 -0.17	1.02
【教育】人づくり・地域づくり	62 0.76	246 1.51	446 0.00	49 -0.30	14 -0.17	1.79
【共同】実践のための仕組みづくり	40 0.50	178 1.11	533 0.00	41 -0.26	11 -0.14	1.21

●加重平均値の算出方法

5段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点(満足度)を算出する。

$$\text{評価点} = \frac{\begin{matrix} \text{「かなり満足」の回答者数} \times 10 \text{点} \\ + \\ \text{「やや満足」の回答者数} \times 5 \text{点} \\ + \\ \text{「どちらともいえない」の回答者数} \times 0 \text{点} \\ + \\ \text{「やや不満」の回答者数} \times -5 \text{点} \\ + \\ \text{「かなり不満」の回答者数} \times -10 \text{点} \end{matrix}}{\begin{matrix} \text{「かなり満足」、「やや満足」} \\ \text{「どちらともいえない」、} \\ \text{「やや不満」、「かなり不満」} \\ \text{の回答者数} \end{matrix}}$$

この算出方法により、評価点(満足度)は10点～-10点の間に分布し、中間点の0点を境に、10点に近くなるほど評価は高くなり、逆に-10点に近くなるほど評価が低くなる。

重要度

(上段:件数, 下段:評価点)

	かなり重要 (10点)	やや重要 (5点)	どちらともいえない (0点)	あまり重要でない (-5点)	重要ではない (-10点)	合計評価点数
【水】清らかで親しみのある水辺づくり	358	310	113	5	2	6.45
	4.54	1.97	0.00	-0.03	-0.03	
【海】豊かさを守り育む海づくり	365	308	107	6	1	6.54
	4.64	1.96	0.00	-0.04	-0.01	
【緑】人と自然が共に生きる里地・里山づくり	334	312	127	11	1	6.16
	4.25	1.99	0.00	-0.07	-0.01	
【生物】多様な生物が息づくまちづくり	264	282	207	23	1	5.05
	3.40	1.81	0.00	-0.15	-0.01	
【公害】健康で安全に暮らせるまちづくり	489	212	75	5	1	7.56
	6.25	1.36	0.00	-0.03	-0.01	
【ごみ】環境負荷の低減に寄与するまちづくり	442	263	81	2	0	7.27
	5.61	1.67	0.00	-0.01	0.00	
【居住環境】快適で住みよいまちづくり	375	301	105	4	1	6.65
	4.77	1.91	0.00	-0.03	-0.01	
【景観】美しいまちなみづくり	269	353	143	10	4	5.60
	3.45	2.27	0.00	-0.06	-0.05	
【緩和策】低炭素のまちづくり	304	260	195	23	4	5.32
	3.87	1.65	0.00	-0.15	-0.05	
【適応策】地球温暖化に適応したまちづくり	362	255	148	15	2	6.14
	4.63	1.63	0.00	-0.10	-0.03	
【教育】人づくり・地域づくり	382	272	126	5	1	6.55
	4.86	1.73	0.00	-0.03	-0.01	
【共同】実践のための仕組みづくり	258	300	205	10	1	5.19
	3.33	1.94	0.00	-0.06	-0.01	

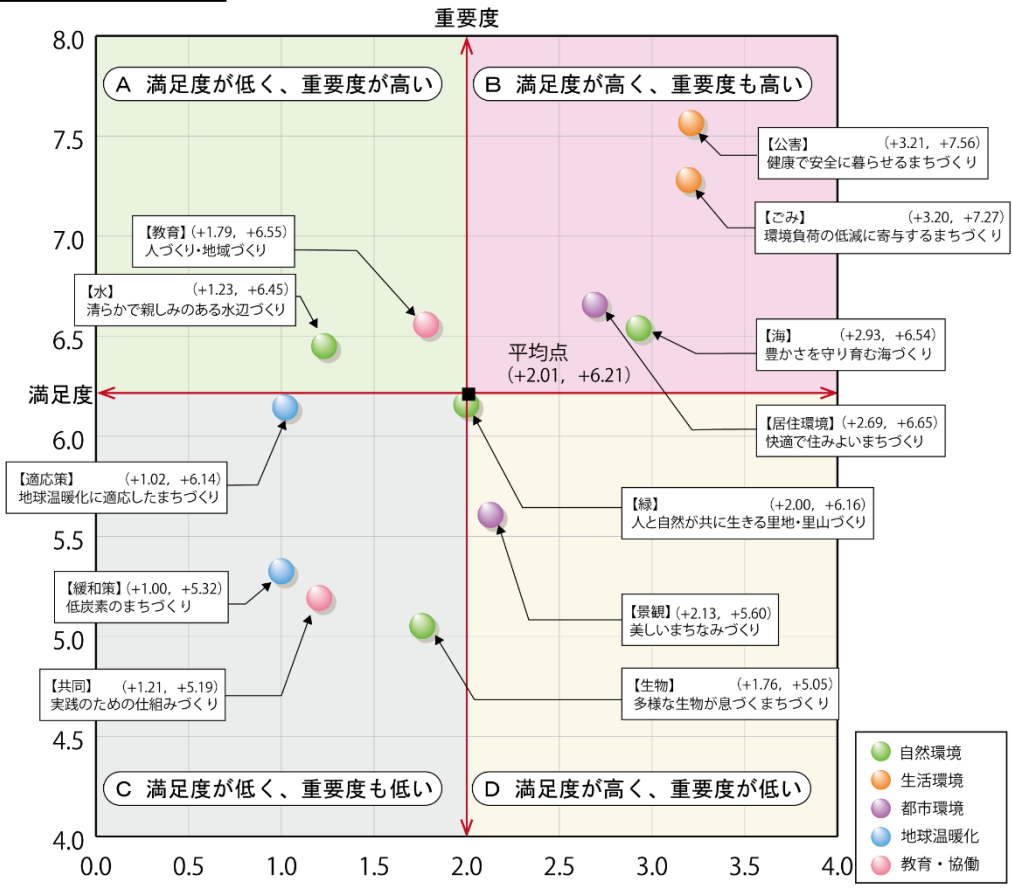
●加重平均値の算出方法

5段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点(重要度)を算出する。

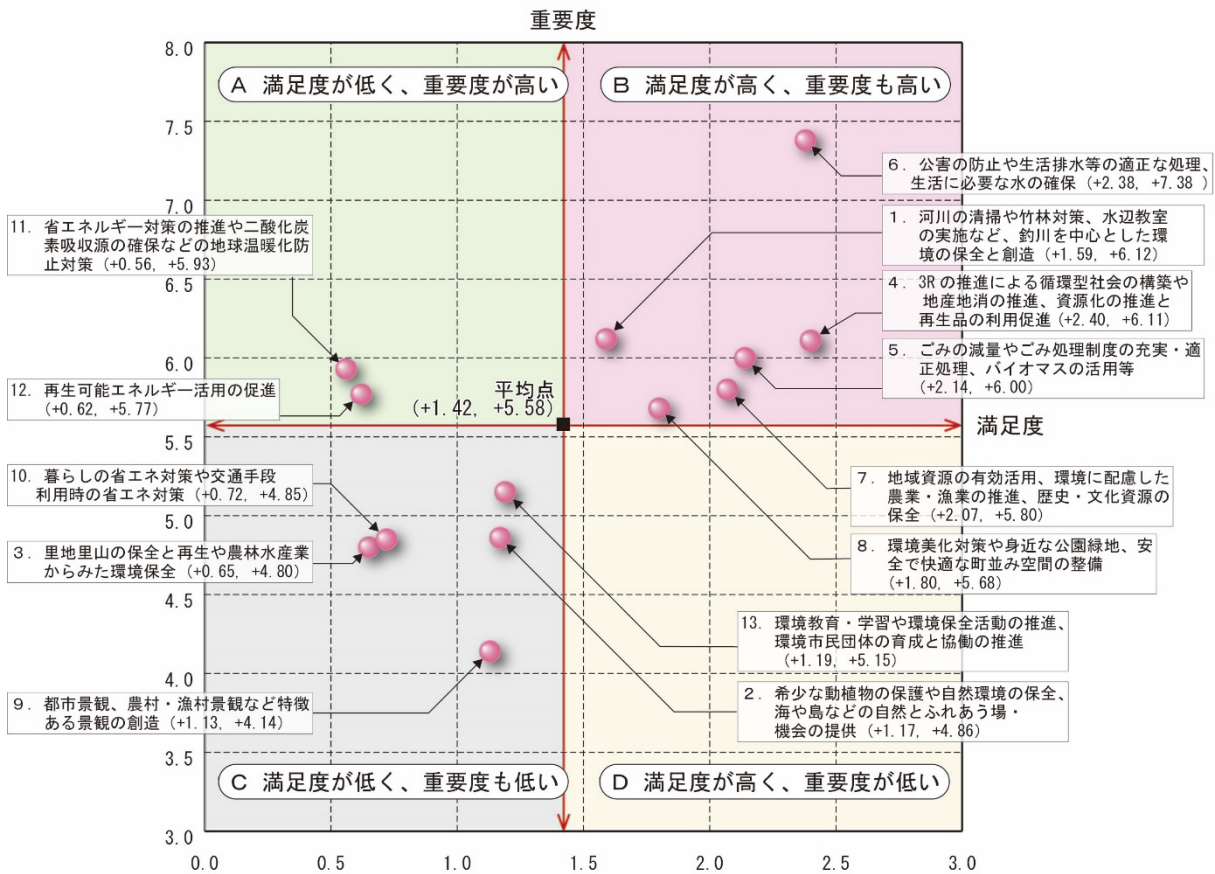
$$\text{評価点} = \left(\begin{array}{l} \text{「かなり重要」の回答者数} \times 10 \text{点} \\ + \\ \text{「やや重要」の回答者数} \times 5 \text{点} \\ + \\ \text{「どちらともいえない」の回答者数} \times 0 \text{点} \\ + \\ \text{「あまり重要でない」の回答者数} \times -5 \text{点} \\ + \\ \text{「重要ではない」の回答者数} \times -10 \text{点} \end{array} \right) \div \left(\begin{array}{l} \text{「かなり重要」、「やや重要」} \\ \text{「どちらともいえない」、} \\ \text{「あまり重要ではない」、} \\ \text{「重要ではない」の回答者数} \end{array} \right)$$

この算出方法により、評価点(重要度)は10点～-10点の間に分布し、中間点の0点を境に、10点に近くなるほど評価は高くなり、逆に-10点に近くなるほど評価が低くなる。

【R4年調査結果】



【H28年調査結果】



問8. 宗像市の環境づくりについてのアイデアやお考えがあれば、自由にお書きください。

■自由意見（概略要約・原文）

◇回答者数は237人で総回答者数の約27%、意見総数は328件であった。
 ◇環境基本計画の内容に直接関わる意見の内容としては、居住環境、緑、ごみなどの指摘が多かった。

【概略要約（1／4）】

分類	項目	件数	主な意見(抜粋・要約)【回答者:237、意見総数:328】	内訳件数
自然環境	【水】 清らかで親しみのある水辺づくり	25	川や釣川の中に草やゴミが沢山たまっている。川の整備をして水害のない町にして欲しい。	17
			子供が水辺で遊べるような環境があるとありがたい。	4
			用山にある旧貯水池の活用方法を考えてもいいのではないかなと思う。	2
			市民からアイデアを募ってピクトンを作る。	1
			釣川の下流に堰があるため魚が登れないようなので魚道を作るなどしてほしい。	1
	【海】 豊かさを守り育む海づくり	5	宗像市にもっと魚を増やしたい。地域で育てた魚を放流する活動などを宗像市に予算があれば行ってほしい。	2
			水源地が造成され、産廃等の集積所となっていることについて、景観の破壊と水質汚染を強く心配している。	1
			道の駅むなかたが有名なので友達が遠方からはるばる来たのに宗像は海が汚いと言われた。楽しく道の駅を見て、海もキレイだったねと満足に帰ってほしい。	1
			河川や山林の整備は、災害対策と併せて行われることを強く望む。	1
	【緑】 人と自然が共に生きる里地・里山づくり	32	太陽光パネルの設置のために、たくさんの森林がなくなっているように感じる。	14
住み始めて30数年になるが、山がなくなっている等自然が破壊され続けている。もっと自然と共存した町づくりをするべき。			9	
イノシシが作物をあらすので困っている。			1	
山林（特に竹林）の整備を要望する。			1	
【生物】 多様な生物が息づくまちづくり	1	山が削られ木とが切られ、かつて見られた動物、鳥がめっきり減っている印象。計画的な開発なのではと思うが、実態の把握（調査）をしていく必要があると思う。	7	
生活環境	【公害】 健康で安全に暮らせるまちづくり	5	PM2.5、NHKデータで宗像だけ、かなり高いことがよくありますが、なぜでしょうか？	1
			野焼きには大変、頭を悩ませられています。頭痛に吐き気で家に居られないくらいです。何か対策があればお願いしたい。	1
			樹木の落ち葉が季節によって大量に発生する地域に住む住民です。焼却の全面禁止でなく、少量の焼却は容認頂きたい。	1
			その他	2
	【ごみ】 環境負荷の低減に寄与するまちづくり	27	ごみの分別、リサイクルは、一般ごみと同じように回収制にしてほしい。また夜のゴミ回収も検討してほしい。	10
			「ポイ捨て」を無くす運動を継続的に広く実施してはいかがでしょうか？	3
			マイバック持参はかなり定着しているが、商品等の過剰包装や個包装が気になる。	2
			生ごみを肥料に加工して販売したり、ゴミ焼却処理の熱を何かしらのエネルギーにかえられないものかと思う。	2
			宗像市としては、特にReduce（リデュース）に力を入れて環境づくりを推進してほしい。	1
			燃やすごみ袋は伸縮性が全くなくやぶれやすいので、少し検討してほしい。	1
その他	5	廃棄食用油の回収を行なってほしい。	1	
		焼却量を減らすため、行政や法人、個人から排出される紙類をリサイクルすべき。	1	
		海岸のゴミの清掃活動などのボランティアにも補助金の交付などがなければ事業の拡充や展開が見込めない。	1	
		その他	1	
		その他	5	

【概略要約（2／4）】

分類	項目	件数	主な意見(抜粋・要約)【回答者:237、意見総数:328】	内訳件数
都市環境	【居住環境】 快適で住みよいまちづくり	38	町中の道路の緑が茂りすぎて見通しが悪く、危険な所がある。車道、歩道の草木の整備にも関心をもって改善していただきたい。	9
			空き家、古い家の対策もお願いしたい。広報や訪問など、市から発信していただくと大変ありがたい。	6
			公園に草・木以外にも、花がふえれば町なみが明るくなると思う。「子ども花植え体験」のような行事を行い外出する機会を増やす。	2
			宅地の庭木の枝が境界から公道にはみ出しているのをよくみかける。所有者に切る様に指示してほしい。	2
			捨て犬は絶対やめて欲しい。保護犬収容施設、老犬介護施設を作りますか？	2
			ずっと消えたままの街灯がある。夜、女性や学生達も帰り道として往来が多い場所、治安の為に切れた街灯の見直しを行ってほしい。	2
			クリックスにもう少し目玉となる遊具や日光を遮るものがあればよい。田舎の方にもベンチを有した広場などが欲しい。	1
			ポイ捨て防止対策。投票式吸い殻入れBallot Binをコンビニやお店、喫煙所に設置する。	2
			公園の草・枯葉・溝掃除、遊具の整備等をしてほしい。	5
			城西ヶ丘の北側の光ヶ丘に向かっての車道と歩道の間の植木もいいけど、すぐそばの山の緑がたくさんあるのにつつじは必要でしょうか？	1
			森と水のある公園を市内数ヶ所に作って欲しい。	1
			自由ヶ丘の街路樹のケヤキには、年中、虫がつく。一度、ケヤキを全て切りませんか？	1
			住宅街でのバーベキューなどは、禁止して欲しい。花火も同様。	1
			その他	3
	【景観】 美しいまちなみづくり	13	マンションを建設する時に、景観を考えて建てるような決まりを作ってほしい。	2
			赤間宿や自由ヶ丘の高台が、景観が悪くなっている。	
			日の里団地に住んでいますが、いつもきれいに掃除をしてくださっている方々がいるので感謝してます。	1
			電線が気になるので地中に埋めるなどして欲しい。	1
			宗像市は海や山などの自然が豊がでよい。市街地にももう少し街路樹があるととってもおいを感じられるようになると思う。	1
			赤間宿は赤馬館があるのみで、街並が中途半端にうつる。市外から観光に来てもらうように整備してほしい。	1
沖ノ島をはじめ、市内の全ての神社を大切に下さい。地図に載ってない神社やその参道をきれいに保って下さい。お願いします。宗像が豊かになる為に。			1	
宗像大社付近に歴史を感じれる街並みの構築、道の駅付近の雰囲気の良い街並み作りなどが集まる宗像にしたら嬉しい。			1	
あるがままの自然をベースに共存、共栄していくような街づくりが結果的に人を呼び、街の発展につながるのではないかなと思う。	1			
その他	4			

【概略要約（3／4）】

分類	項目	件数	主な意見(抜粋・要約)【回答者:237、意見総数:328】	内訳件数
地球温暖化	【緩和策】 低炭素のまちづくり	25	太陽光発電における廃棄パネルの再利用が技術的に確立されておらず、今後の大きな環境行政の課題となるのは必定である。	6
			太陽光パネル、蓄電池、電気自動車への補助金を検討していただきたい。	5
			メガソーラーを考えるよりも、各家庭の屋根やビルの屋上を活用する仕組みを考えて下さい	3
			太陽光発電パネルの活用は、環境面でプラスよりマイナスの方が大きいという認識なので、一度計画を精査して欲しい。	3
			「のる〜と」は妊娠中に非常に活用させていただきました。料金が100円程度となり、利用範囲が広がるとありがたい。	2
			早朝の散歩中の明るい時間帯に街灯、水銀灯等が所々点灯しているものがあり、街灯の点検をしてもらいたい。	1
			EVの補助金、急速充電設備を市役所、コミュニティセンターに早く設置してもらいたい。	1
			パソコンの使い過ぎ、スマホの使い過ぎ、温暖化につながっていませんか？	1
			自転車専用道の延伸整備をしてほしい。	1
			J R 駅への簡易サイクルステーションの設置(組立・収納・着替え等)。	1
	宗像市は海と隣接しており、海流及び潮の満引における発電の研究を大学及び民間と伴に進めてほしい。	1		
	【適応策】 地球温暖化に適応したまちづくり	2	川の中の草が時期的にたいへん多くなる事を心配している。災害が起きた時に命を守る町づくりをよろしくお願いします。	1
近年、暑い日が多いので、各公園に屋根のある場所があると良いと思う。			1	
教育・協働	【教育】 人づくり・地域づくり	18	ポイ捨てがひどいため、声掛けや教育をお願いしたい。	6
			学校でもっと海、川、大気などの環境問題についてしっかり教えてほしい。	6
			環境問題の情報入手の方法として、回覧板での周知や区での活動など、地域に根ざした仕組みを取り入れてほしい。	1
			幼いうちに、自然と触れ合う経験が、全ての行動の元になると思う。	1
			10年ほど前まで、ボランティアで公道のゴミ拾いをしていたことがありますが、当時に比べるとポイ捨てゴミも少なくなってきたように感じる。	1
			インフルエンサーを活用した住民への周知、チャリティーイベントなどの展開、地産地消を中心としたイベント販売など、まずは住民一体となって盛り上げていくことが大事だと思う	1
			子どもの社会保障を最優先にし、子どもが遊べる、学べる環境を充実させてほしい。	1
			三重県にある「VISION」のような施設があればいいな！と思う。また自然や食を学べる場があればいいと思う。せっかく海も山もあるので活用できればよい。	1
	【共働】 実践のための仕組みづくり	22	環境保全意識を継続する(させる)積極的な広報活動。	12
			市内にある大学と連携したり、北九州市と福岡市の中間に位置しているメリットを活かし、住みやすく住みたい街に。	3
			環境保全、改善の為に老人、老人会、町内会の活用(花いっぱい運動、草木の剪	2
			川や海以外～道路沿いなどでも、クリーン作戦を実施した方がいいと思う。	2
地域づくりに関して、地域のことをよく知る人で、行政にも通じた人をコーディネーターとして雇用する。	1			
地域の環境保全活動を地域やグループで行っているが、清掃の補助金を増やして欲しい	1			
街灯や人気が少ない地域の見守りがあまりないと思う。	1			

【概略要約（4／4）】

分類	項目	件数	主な意見(抜粋・要約)【回答者:237、意見総数:328】	内訳件数
【環境行政全般】 環境に関する政策全般について	26	都市環境、生活環境の充実整備と自然環境とのバランスをしっかりととりながら環境づくりを進めてほしい。	4	
		せつかくの豊かな自然と歴史が活かされていない現状がある。もっと積極的に広報活動をし、市民にその豊かな資源を還元していく必要があると思う。	4	
		若年層の考えや望む事を参考にして、永く宗像に住む為に必要な事を整えつづける仕組み作りを行う必要がある。	3	
		市の担当者は市内をこまめにパトロールし、改善してほしい。	2	
		「〇〇〇が日本一の宗像市」を目指すくらいの取組みをしてほしい。	2	
		市庁舎を建て替える際に色々な環境対策に対応して世間に話題になるようにすべき。	1	
		すべてをするのではなくて最もしたい事1つ選んで、それから次に進めばいいのでは。	1	
		子育て世代だけでなくみんなに優しい環境をお願いしたい。	1	
その他	8			
【行政政策全般】 環境以外のその他政策について	65	国道3号線及び市内主要道路の迷惑運転や交通渋滞に対する規制や取り締まりの強化、また道路の改良をお願いしたい。	13	
		車を使わなくてすむように公共交通機関の充実、移動販売等を検討してほしい。	12	
		観光資源をもっと生かしてほしい。	6	
		水道代を安くすべき。その為には近隣町村との連携が必要。	3	
		学童が通る道、歩道をきちんと確保して欲しい。	3	
		雇用の場づくりにより人口増加につとめてほしい。	2	
		町の行事が少ない。駅前や釣川沿いでお祭りをしてほしい。	2	
		古い橋等のチェックを細かくお願いします。	1	
		カーブミラーの設置要望については、市役所に書類を上げるのに順序が多すぎる。	1	
		自転車専用道の建設などをしてほしい。	1	
		若い人が住みやすい環境を作り、子育て世代や世帯へのサポートをしてほしい。	1	
		狩猟期間中に山に入っては危険ということを市民や学校できちんと教えてほしい。	1	
		児童館や一時保育専門の施設をつくってほしい。	1	
		有事のときのことを真剣に考えるべき。(シェルターなど)	1	
		若い集団が希望をもてるような行政の関わりをお願いしたい。	1	
雨でも身近に運動できる施設、健康食がとれる施設があるとよい。	1			
その他	15			
アンケートについて	6	本アンケートはわかりにくい。	3	
		このアンケートの紙が、上等すぎる感じがする。もう少し薄い紙でもよいと思う。	1	
		このアンケート記入があまりピンとこなかった。	1	
		このアンケートは年代別にアンケートを取るべきだと思う。	1	
その他	5	税金が高すぎる。	1	
		外国人による工業が無条件で入ってきていると感じる。	1	
		ゴミ収集車は必要ですが、運転されている人達のマナーが悪すぎる。少しは行政指導さ	1	
		その他	2	
感想	13	住みやすいと感じています。これからもがんばって下さい。	4	
		今まであまり関心が無かったので今後関心を持ちたい。	3	
		調査したり、市民の声を聞き対処する環境があるのか？	1	
		一人一人の協力が無いとむづかしいと思う。なお、一層心がけたい。	1	
その他	4			
合計	328	—		

2. 社会動向等調査結果

■社会動向等調査結果の概要

現行計画策定後に制定された法律や制度を精査するとともに、環境基本計画に反映する必要がある情報を整理した。また、現行計画策定後に策定された市の関連計画など、計画に反映すべき行政計画を整理した。

対象とした計画・方針等は以下のとおりであり、調査結果は「【参考資料】第2次宗像市環境基本計画 中間見直しにあたっての社会的動向の把握とその対応（案）」に示すとおりである。

区分	計画・方針名	
国際的な動向	持続可能な開発のための 2030 アジェンダと SDGs	IPCC 第6次評価報告書
	パリ協定	30by30
国	第五次環境基本計画	第四次循環型社会形成推進基本計画
	地球温暖化対策計画	プラスチック資源循環戦略
	気候変動適応計画	生物多様性国家戦略 2012-2020
	パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略	SDGs 実施指針
	第6次エネルギー基本計画	
福岡県	福岡県総合計画	食品ロス削減推進計画
	福岡県環境総合ビジョン（第五次福岡県環境総合基本計画）	福岡県生物多様性戦略 2022-2026
	福岡県地球温暖化対策実行計画	福岡県ワンヘルス推進行動計画
	福岡県廃棄物処理計画	
宗像市	第2次宗像市総合計画	第2次宗像市国土利用計画
	第2期宗像市まち・ひと・しごと創生総合戦略、宗像市人口ビジョン	第2次宗像市都市計画マスタープラン
	SDGs 未来都市計画	宗像市立地適正化計画
	地域連携と脱炭素による世界遺産のまち・むなかた再生プロジェクト支援業務報告書	宗像市空家等対策計画
	宗像市バイオマス産業都市構想	宗像市離島振興計画
	宗像市地域防災計画	宗像市産業振興計画
	宗像市災害廃棄物処理計画	宗像市景観計画
	宗像市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画	世界遺産のあるまちづくり計画
	宗像市一般廃棄物（生活排水）処理基本計画	宗像市歴史的風致維持向上計画
	第9期分別収集計画	

備考）網掛けは環境基本計画に反映すべきと考えられる計画・方針を示す。

■環境基本計画の見直し方針（案）

社会動向等を踏まえた第2次宗像市環境基本計画の見直し方針(案)を以下に示す。なお、見直しにあたっては社会動向のほか、宗像市環境審議会委員からのご意見、各種調査結果及びパブリックコメントでのご意見、庁内での施策実施状況や今後の意向等を踏まえて適宜追加、修正することとする。

第2次宗像市環境基本計画の見直し方針案(主に社会動向及び関連計画等の反映に関するもの)

第1章 計画の概要

1. 計画策定の背景

⇒以下の国際的な動向・国の計画等を踏まえ、記載等を追加・修正。

- ・ IPCC 第6次評価報告書（気候変動に関する最新の知見）
- ・ 30by30（陸と海のそれぞれ30%以上を健全な生態系として効果的に保全）
- ・ 第五次環境基本計画・パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略・第四次循環型社会形成推進基本計画（地域循環共生圏）
- ・ 地球温暖化対策計画（カーボンニュートラル）
- ・ 気候変動適応計画（気候変動影響への適応）
- ・ プラスチック資源循環戦略（海洋プラスチック問題）

⇒以下の福岡県計画等を踏まえ、記載等を追加・修正。

- ・ 食品ロス削減推進計画（食品ロス問題）
- ・ 福岡県ワンヘルス推進行動計画（人と動物の健康と環境の健全性は一つ）

⇒ワンヘルスについてはコラムにより概念などを解説するとともに、環境基本計画に記載する取り組み（環境保護、地球温暖化対策やそれらの普及・啓発など）のほとんどは、この考え方にも合致する取組として推進していくことを記載。（第5章の関連部分にも追記を検討）

2. 計画の位置付け

⇒「地域気候変動適応計画」の内容も包含することを明文化。

3. 計画の対象範囲

4. 計画の期間

5. 計画の構成

第2章 宗像市の概況

⇒人口については、宗像市人口ビジョンを踏まえた記載の追加を検討。

（⇒沿革と位置、気象、人口、産業、土地利用のデータと記載内容を更新。）

第3章 第1次宗像市環境基本計画の実績と評価

（⇒施策の実施状況、市民の評価（アンケート）、取り組み成果と課題を更新。）

第4章 目指す環境像

⇒目指す環境像は現行計画どおりとし、第1章、第5章の見直し内容に応じて適宜記載内容を修正。

第5章 達成に向けた取り組み

【第5章全体】

⇒第1章で示した国際的な動向・国や県の計画等に基づき、新たに実施可能な施策の組み込みを検討。

⇒「SDGs 未来都市計画」（宗像市）に示される環境に関する目標指標との整合等を検討。

（⇒市民アンケート結果などを踏まえ、現時点の課題を反映するとともに、必要に応じて目標値の見直しを検討。）

（⇒庁内アンケート結果などを踏まえ、現行計画に記載された施策の見直し等を検討。）

1. 自然環境

1-1 水 ～清らかで親しみのある水辺づくり～

1-2 海 ～豊かさを守り育む海づくり～

1-3 緑 ～人と自然が共に生きる里地・里山づくり～

1-4 生物 ～多様な生物が息づくまちづくり～

⇒福岡県生物多様性戦略 2022-2026（希少野生動植物種保護条例等）について、宗像市に関連する内容の概略を示す。また、自然環境分野の対策として位置づけるべき施策を検討。

⇒「宗像市産業振興計画」「世界遺産のあるまちづくり計画」「宗像市歴史的風致維持向上計画」に示される施策の組込み・整合等を検討。

2. 生活環境

2-1 公害 ～健康で安全に暮らせるまちづくり～

⇒「宗像市一般廃棄物（生活排水）処理基本計画」に示される取り組みの実施状況を確認した上で、施策の組込み・整合等を検討。

2-2 ごみ ～環境負荷の低減に寄与するまちづくり～

⇒「宗像市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」「第9期分別収集計画」に示される取り組みの実施状況を確認した上で、施策の組込み・整合等を検討。ごみの総排出量の目標指標については「宗像市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」との整合を検討。

3. 都市環境

3-1 居住環境 ～快適で住みよいまちづくり～

⇒「宗像市空家等対策計画」に示される取り組みの実施状況を確認した上で、施策の組込み・整合等を検討。

3-2 景観 ～美しいまちなみづくり～

⇒第2次宗像市総合計画 後期基本計画の『世界遺産と歴史文化の保存と活用』における施策の方向性や取り組み事業との整合を検討。

4. 地球温暖化

4-1 緩和策 ～脱炭素のまちづくり～

⇒「地域連携と脱炭素による世界遺産のまち・むなかた再生プロジェクト支援業務報告書」に示される温室効果ガス排出実質ゼロに向けたシナリオ、再エネ導入目標、地域の脱炭素化に向けた具体的な構想（民生、運輸、その他）をもとに、内容を検討。

⇒「宗像市バイオマス産業都市構想」に示される事業に関する進捗を確認した上で、施策の組込み・整合等を検討。

⇒コラム等により『地域脱炭素ロードマップ』『ゼロカーボンアクション30』の解説を加えるとともに、市民アンケート結果からみた宗像市民の『ゼロカーボンアクション』の実施状況や意向を記載。

4-2 適応策 ～地球温暖化に適応したまちづくり～

⇒宗像市や福岡県における気候変動影響及び将来予測結果について整理。

⇒「宗像市地域防災計画」に示される取り組みの実施状況を確認した上で、施策の組込み・整合等を検討。

⇒そのほか、現行計画に記載された取り組みについても、気候変動影響への適応に繋がると考えられる取り組みについては適応策としての位置づけを検討。

5. 教育・協働

5-1 教育 ～人づくり・地域づくり～

5-2 協働 ～実践のための仕組みづくり～

⇒必要に応じて施策の組込み等を検討。

⇒これまで5年間の社会情勢の変化や現在の課題などを踏まえて、これから5年間で特に取り組んでいく施策（重点施策）をまとめた節を追加し、「地域循環共生圏」「カーボンニュートラル」などについても記載を検討。

第6章 計画の推進体制及び進行管理

⇒必要に応じて推進体制、進行管理の方法等の見直しを検討。

3. 温室効果ガス排出量調査

■温室効果ガス排出量の現況推計

2013年度から2019年度の温室効果ガス排出量の現況推計を行った。

算定方法は、現行計画のものをベースにしているが、国の統計データの区分変更や現行計画策定時と同様のデータが得られず変更した項目もあるため、現計画策定時の2013年度の値とは一致しない。

なお、森林及び海洋生態系吸収量は現在計算中であり、本報告からは割愛する。

(1) エネルギー消費量

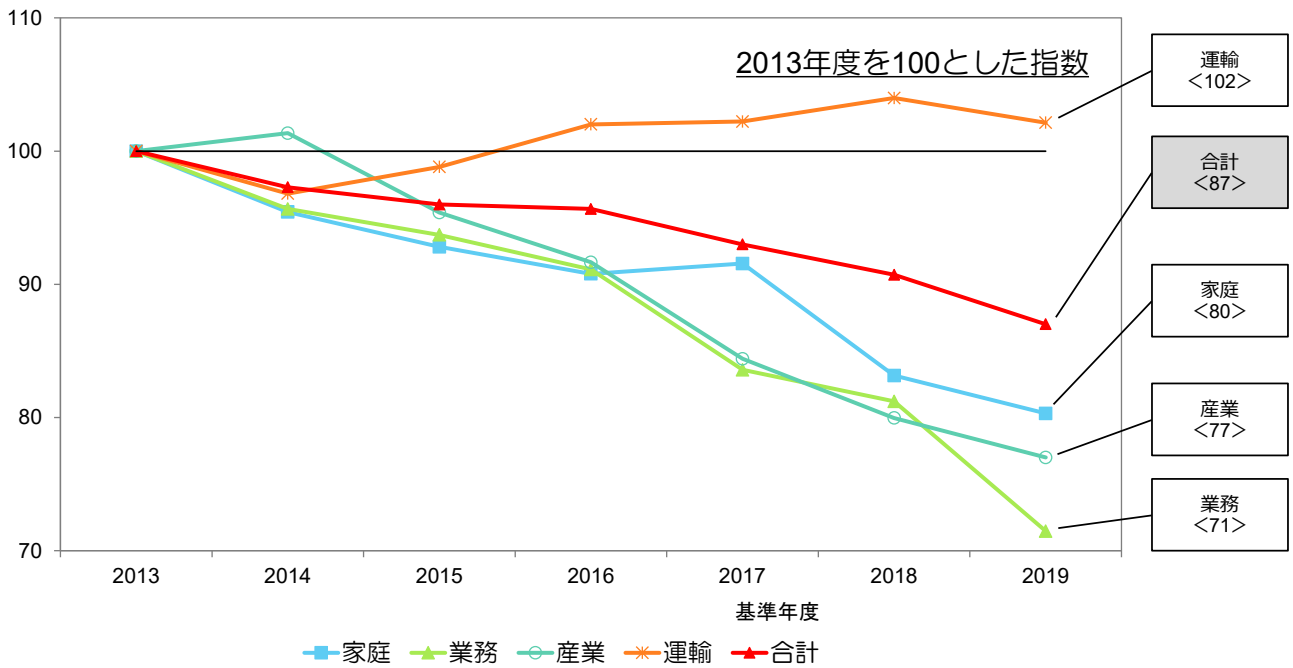
2019年度のエネルギー消費量は4,381TJで、2013年度に比べて13.0%減少している。

部門別にみると、家庭部門、業務その他部門、産業部門は減少しており、運輸部門は増加している。

◆エネルギー消費量の推移

		2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2013比
		TJ	TJ	TJ	TJ	TJ	TJ	TJ	
1	家庭部門	984	939	913	893	901	818	790	-19.7%
2	業務その他部門	913	874	856	832	763	742	653	-28.5%
3	産業部門	1,062	1,076	1,013	973	896	849	818	-23.0%
4	農林水産業	147	135	148	135	127	127	126	-14.2%
5	建設業・鉱業	40	38	39	31	33	30	26	-36.3%
6	製造業	874	903	826	807	736	692	666	-23.9%
7	運輸部門	2,075	2,009	2,051	2,117	2,122	2,158	2,120	2.1%
8	自動車	2,041	1,975	2,017	2,084	2,087	2,125	2,086	2.2%
9	鉄道	16	16	16	15	15	14	14	-9.7%
10	国内船舶	19	19	19	19	19	18	20	4.7%
合計		5,035	4,898	4,833	4,816	4,682	4,567	4,381	-13.0%

◆エネルギー消費量の推移（2013年度を100とした指数）



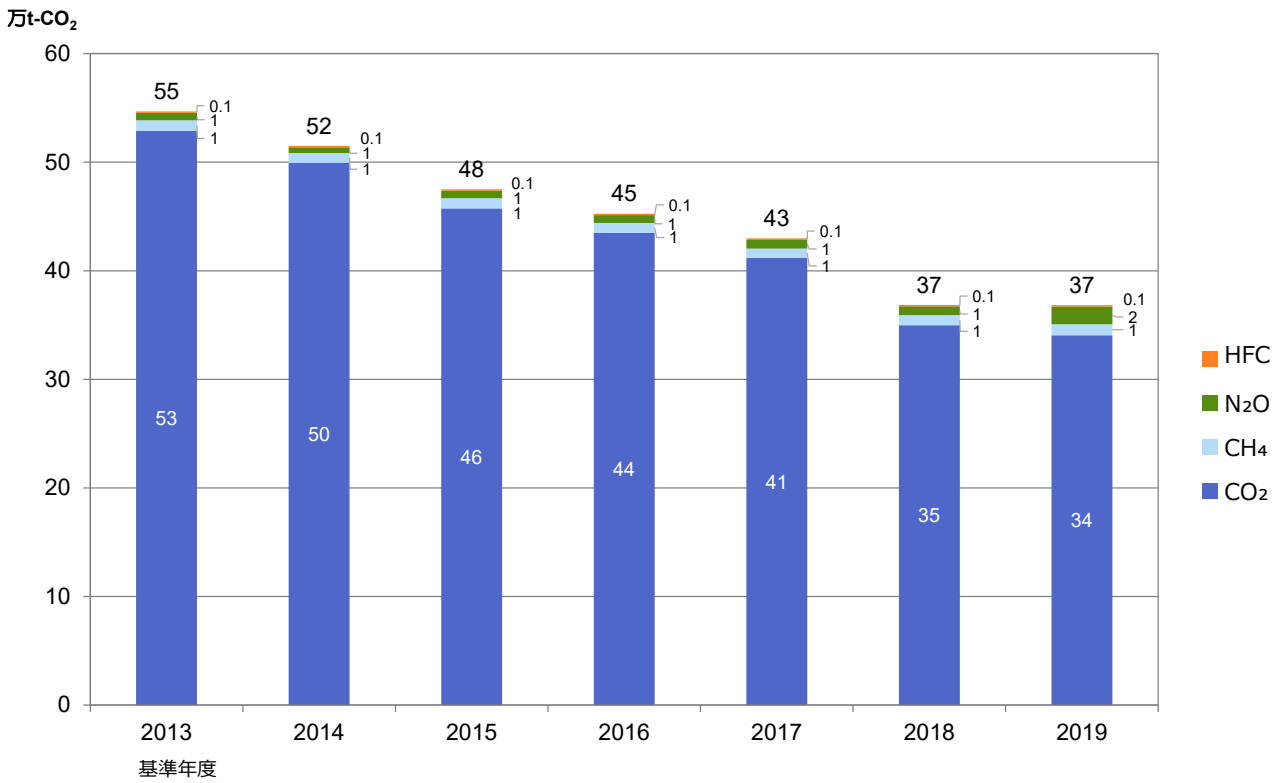
（２）温室効果ガス排出量

2019年度の温室効果ガス排出量は37万t-CO₂で、2013年度に比べて32.6%減少している。温室効果ガスの種類別にみると、大部分を占める二酸化炭素が36.3%減少している。また、福岡県に比べて二酸化炭素の割合が少なくなっている。

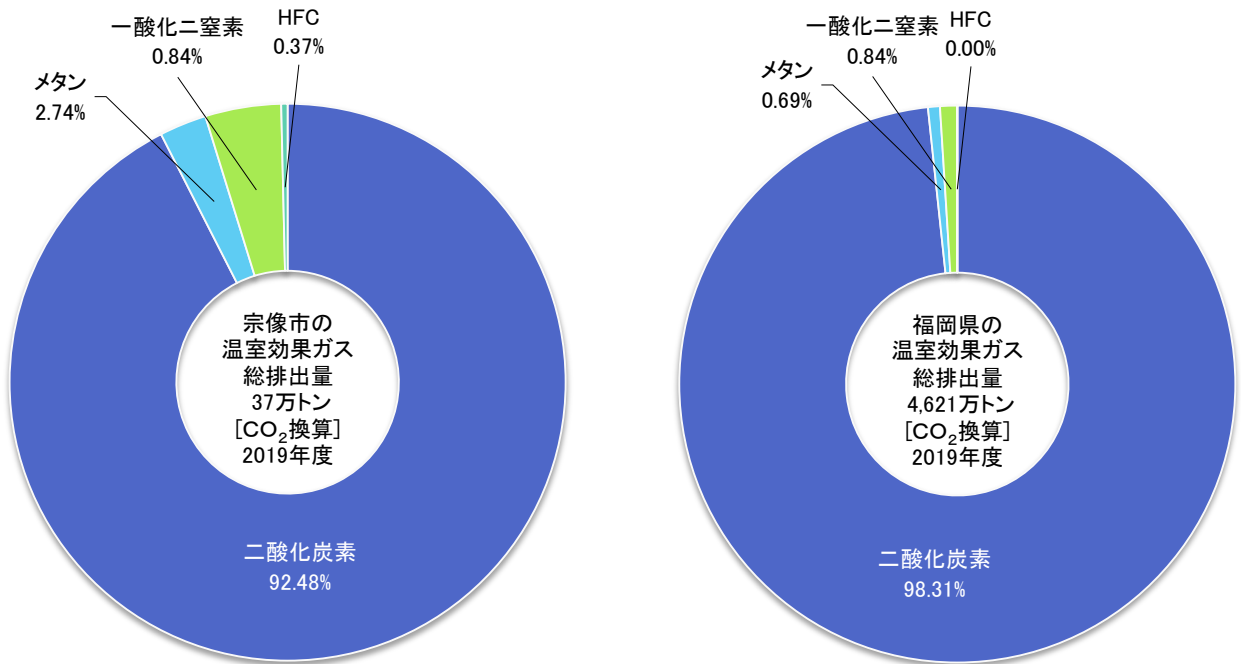
温室効果ガス排出量減少の主な要因は、エネルギー消費量の減少と電力の二酸化炭素排出係数の低減である。

2013年度と2019年度の二酸化炭素排出量の部門別割合を比較すると、運輸部門の割合が多くなっている。

◆温室効果ガス排出量の推移



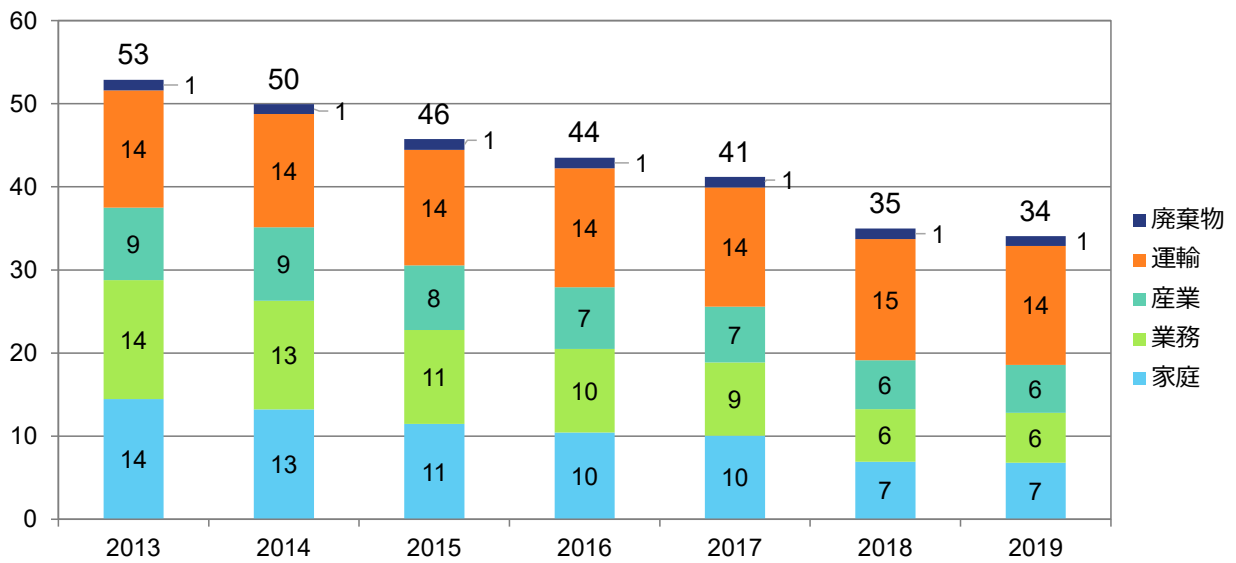
◆温室効果ガスの種類別割合 (2019 年度)



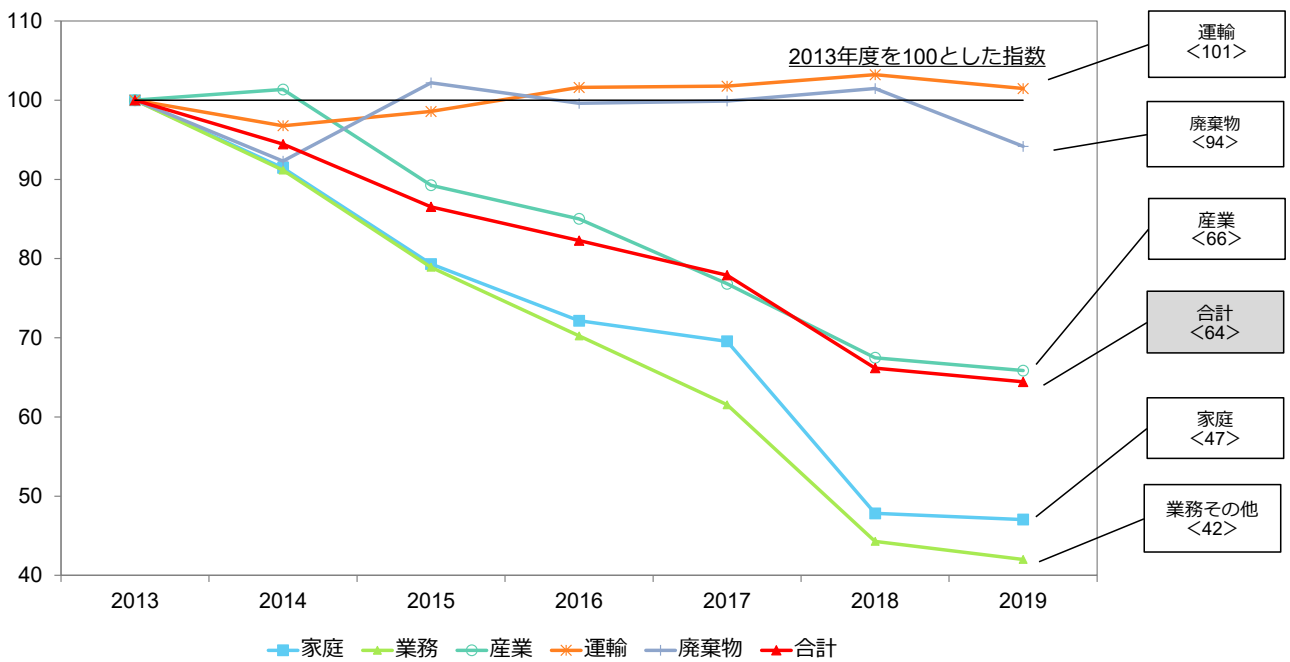
※福岡県の温室効果ガス排出量は、宗像市ではデータが把握できないため算定していないハイドロフルオロカーボン (PFC)、六ふっ化硫黄 (SF₆)、三ふっ化窒素 (NF₃) は除いている。

◆二酸化炭素排出量の推移

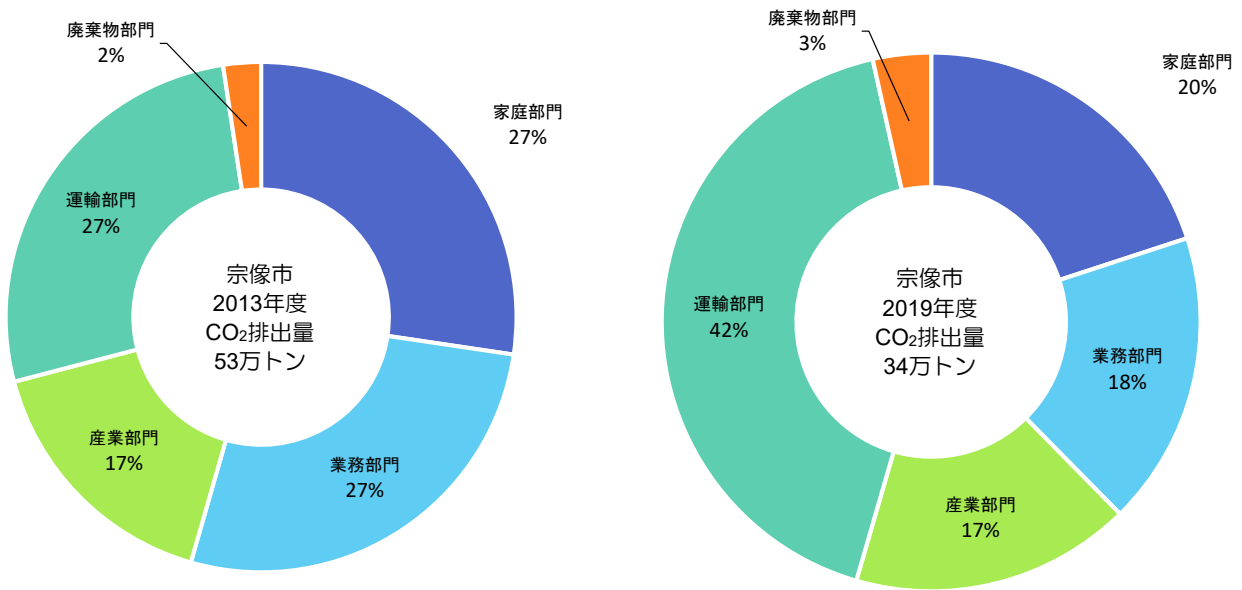
万t-CO₂



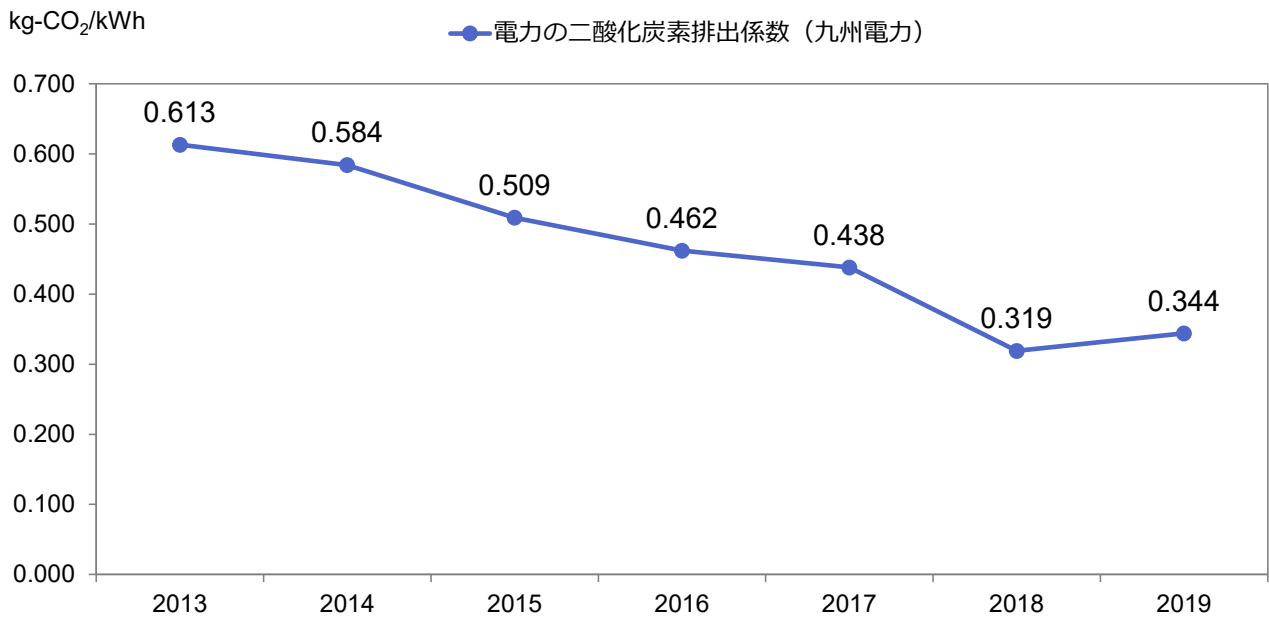
◆二酸化炭素排出量の推移（2013年度を100とした場合の指数）



◆二酸化炭素排出量の部門別割合の比較



◆電力の二酸化炭素排出係数の推移（九州電力）



◆温室効果ガス排出量の推移（詳細）

		2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2013比
		千t-CO ₂	千t-CO ₂	千t-CO ₂	千t-CO ₂	千t-CO ₂	千t-CO ₂	千t-CO ₂	
1	エネルギー起源 二酸化炭素	516	488	445	422	399	337	329	-36.3%
2	家庭部門	145	132	115	104	101	69	68	-53.0%
3	業務その他部門	143	131	113	101	88	63	60	-58.0%
4	産業部門	87	88	78	74	67	59	57	-34.1%
5	農林水産業	11	10	11	10	9	9	9	-19.3%
6	建設業・鉱業	3	3	3	2	2	2	2	-39.3%
7	製造業	87	88	78	74	67	59	57	-34.1%
8	運輸部門	141	137	139	143	144	146	143	1.5%
9	自動車	138	133	136	140	141	143	141	2.2%
10	鉄道	2	2	2	2	2	1	1	-43.9%
11	国内船舶	1	1	1	1	1	1	1	4.7%
12	非エネルギー起源 二酸化炭素	13	12	13	13	13	13	12	-5.8%
13	廃棄物分野	13	12	13	13	13	13	12	-5.8%
14	一般廃棄物の焼却	13	12	13	13	13	13	12	-5.8%
15	メタン	10	9	9	9	9	9	10	3.6%
16	燃料燃焼分野	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	-13.0%
17	炉における燃料燃焼	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	-10.8%
18	自動車の走行に伴う排出	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	-13.5%
19	農業分野	5	4	4	4	4	5	6	30.9%
20	水田	0.0004	0.0004	0.0004	0.0004	0.0004	0.0004	0.0004	7.2%
21	家畜の飼養	4	4	4	4	4	5	5	25.4%
22	家畜の排せつ物の管理	0.4	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.8	99.0%
23	農業廃棄物の焼却	0.05	0.05	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	-14.9%
24	廃棄物分野	5	5	5	5	4	4	4	-22.1%
25	一般廃棄物の焼却	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	2.9%
26	産業廃棄物の焼却	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	-13.6%
27	産業排水の処理	0.03	0.03	0.03	0.02	0.02	0.01	0.00	-96.9%
28	生活・商業排水の処理	5	5	5	5	4	4	4	-21.6%
29	一酸化二窒素	7	5	7	7	8	8	16	134.4%
30	燃料燃焼分野	1	1	1	1	1	1	1	-15.4%
31	炉における燃料燃焼	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	-10.7%
32	自動車の走行に伴う排出	1	1	1	1	1	1	1	-15.5%
33	農業分野	4	2	4	4	5	6	14	250.7%
34	耕地における肥料の使用	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	-8.5%
35	家畜の排せつ物の管理	4	2	4	4	5	5	13	270.4%
36	農業廃棄物の焼却	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	-14.6%
37	廃棄物分野	2	2	2	2	2	2	2	-16.3%
38	一般廃棄物の焼却	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	2.9%
39	産業排水の処理	0.015	0.014	0.013	0.007	0.007	0.006	0.001	-96.6%
40	生活・商業排水の処理	1	1	1	1	1	1	1	-21.8%
41	代替フロン類	1	1	1	1	1	1	1	6.3%
42	HFC	1	1	1	1	1	1	1	6.3%
43	冷蔵庫	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	7.2%
44	ルームエアコン	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	17.1%
45	カーエアコン	1.2	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	6.2%
合計		547	515	475	453	430	369	368	-32.6%

(3) 目標の達成状況

現況推計方法の変更により、再設定した 2030 年度の温室効果ガス排出量の目標値は 404,560 t-CO₂となる。2019 年度の値は 368,401t-CO₂であり、目標値を達成している。

また、再設定した 2030 年度の市民 1 人あたりの二酸化炭素排出量の目標値は 4.22t-CO₂となる。2019 年度の値は 3.51t-CO₂であり、目標値を達成している。

◆市民 1 人あたりの二酸化炭素排出量

単位: 万t-CO₂、人、t-CO₂

項目	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
CO ₂ 排出量	53	50	46	44	41	35	34
人口	96,454	96,753	96,623	96,785	97,100	97,048	96,993
市民1人あたり	5.48	5.16	4.73	4.49	4.24	3.61	3.51